



GMO
MARKET
OBSERVER



操作マニュアル
集計

[Version 1.9] 作成: 2024年5月1日

集計

目次

1.集計概要	...	4
1-1.集計TOP画面	...	5
1-2.ローデータ ステータスについて	...	6
2.データクリーニング	...	7
2-1.ファイル出力(エクスポート)	...	8
2-2.エクスポートデータ説明	...	9
2-3.フラグ立て(クリーニングフラグ)	...	10
2-4.インポート	...	11
3.ぴったりカット(割付設定)	...	12
3-1.出力対象の選択、除外条件の設定	...	13
3-2.割付の設定	...	14
4.正データ確定	...	15
5.集計	...	16
5-1-1.調査・集計表設定	...	17
5-1-2.調査・集計表設定(基本設定、集計設定)	...	18
5-1-3.調査・集計表設定(集計表詳細設定)	...	19
5-1-4.調査・集計表設定(グラフの設定)	...	20
5-2.新設問一覧	...	21
5-2-1.新設問一覧 用語説明	...	22
5-2-2.新設問一覧 新設問作成の流れ	...	23
5-2-3.新設問一覧 新設問追加	...	25
5-2-4.新設問一覧 設定内容確認、削除	...	29
5-2-5.新設問一覧 条件設定	...	30
5-3.単集計(GT)設定	...	31
5-3-1.単集計(GT)設定 用語説明	...	32
5-3-2.ベースの設定	...	33
5-3-2-1.ベースの設定 条件設定	...	35
5-3-3.小計設定	...	36
5-3-3-1.小計設定 フィルタ	...	38
5-3-4.数値FA設問の分布設定	...	39
5-3-5. SA(ウェイト／簡易小計)	...	41
5-4.マトリクス表の設定	...	43
5-5.サマリー表の設定	...	44
5-6.集計軸の作成	...	46
5-7-1.集計軸新規作成	...	47
5-7-2.集計軸修正	...	48

集計

目次

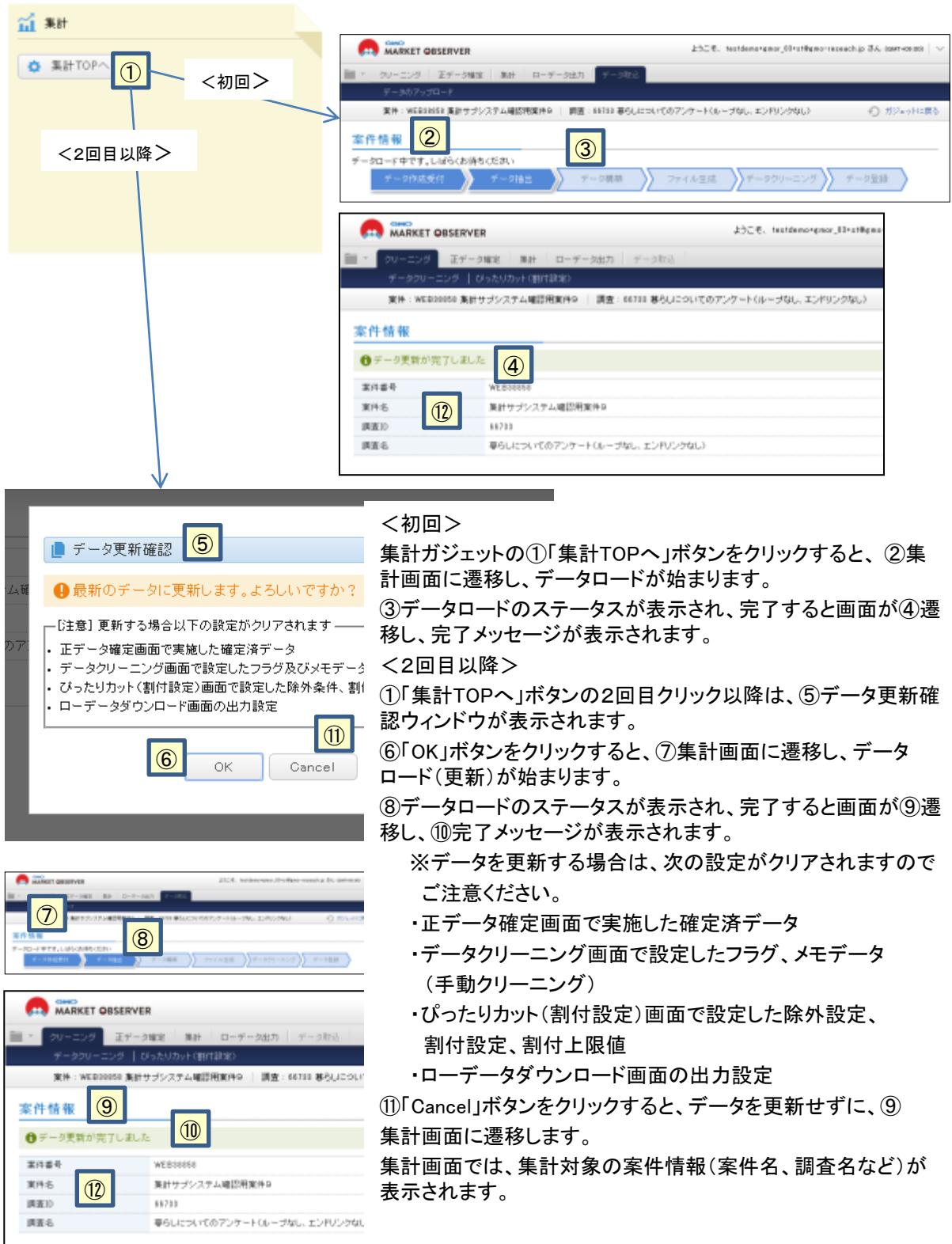
5-8-1.集計プラン	...	49
5-8-2.集計軸の新規設定	...	50
5-8-3.集計出力対象の一括設定	...	51
5-8-4. 集計プラン:設問並べ替え	...	52
5-9.ウェイトバック	...	53
5-10.集計ファイル出力	...	54
5-11-1.集計ファイル出力 作成	...	55
5-11-2.集計表サンプル	...	56
5-11-3.グラフサンプル	...	57
6.ローデータ出力	...	58
6-1.ローデータ出力	...	59
6-1-1.ローデータ出力 出力設問選択	...	60
6-1-2.ローデータ出力内容	...	61
6-2.確定前ローデータ出力	...	62
6-3.FA回答一覧出力	...	63
7.簡易集計(WEB)	...	66
7-1.簡易集計(WEB) GT(単純集計)	...	67
7-2.簡易集計(WEB) クロス集計	...	68
8.設定	...	69
8-1.表記の変更	...	70
8-2.エクスポートデータ説明	...	71
9.外部データ集計	...	72
9-1.案件情報登録	...	73
9-2.調査情報登録	...	74
9-3.データマップ	...	75
9-3-1.データマップ:MA設問のデータ作成	...	76
9-4.ローデータ	...	77
9-5.データ取込	...	78

集計 1.集計概要

1.集計概要

集計 1.集計概要

1-1.集計TOP画面



集計 1.集計概要

1-2.ローデータ ステータスについて

調査種別により次の回答をしたデータを指します、

ステータス	スクリーナー(事前調査)の時 本調査の時 リクルーティングの時	スクリーナー(事前調査)＋本調査の時
complete	最後まで回答した回答者のデータ	本調査回答者のデータ
screened	対象条件外(条件外脱落)回答者のデータ	対象条件外(条件外脱落)回答者のデータ
quotafull	(出現しません)	クオーター上限に達したスクリーナー(事前調査)回答者データ
incomplete		回答を途中で終了した回答者のデータ



2.データクリーニング



2-1.ファイル出力(エクスポート)

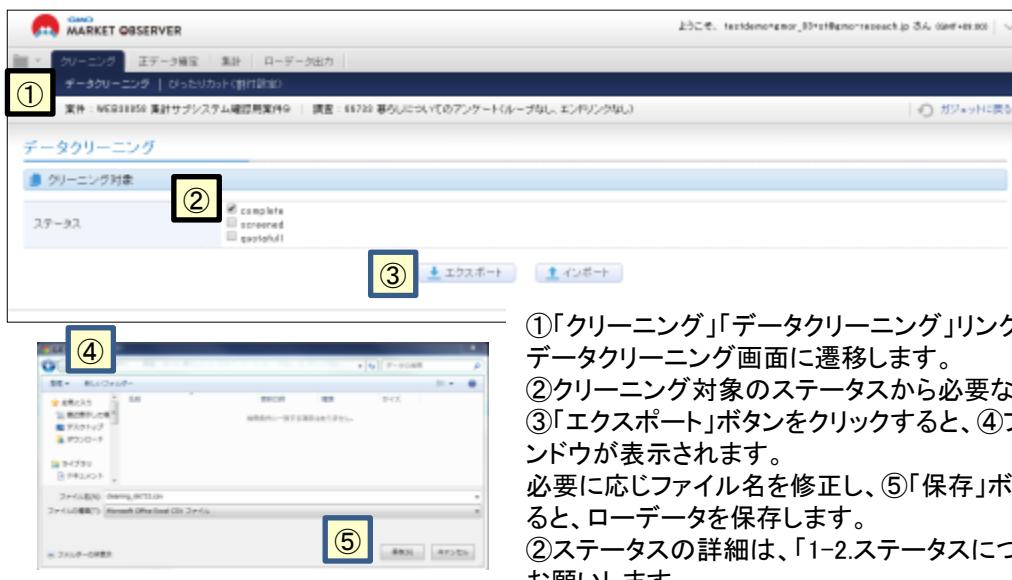
エクスポートしたデータに手動でクリーニングフィールドに除外フラグを立てることができます。

(集計、ローデータから除外するデータのフラグ立て)

エクスポートされるデータには、クリーニング参考ビットのデータも含まれます。

※手動クリーニングが必要ない場合は、ぴったりカット(割付設定)へお進みください。

※なお、monitorIdの重複や欠損については、自動的にクリーニング(削除)されています。



①「クリーニング」「データクリーニング」リンクをクリックすると、データクリーニング画面に遷移します。

②クリーニング対象のステータスから必要なデータを選択し、③「エクスポート」ボタンをクリックすると、④ファイル保存ウィンドウが表示されます。

必要に応じファイル名を修正し、⑤「保存」ボタンをクリックすると、ローデータを保存します。

②ステータスの詳細は、「1-2.ステータスについて」で確認をお願いします。

※クリーニング参考ビットについて

Market Observerが設定した条件に沿って、自動でクリーニング(ビット立て)処理を行います。

集計画面遷移時の新規データ作成やデータを更新した時点で自動でクリーニング(ビット立て)処理を行います。

外部データ集計もデータを取り込んだ時点で自動でクリーニング(ビット立て)処理を行います。

answer_timeは、「japantime_seconds」列を入れることにより、自動でクリーニング(ビット立て)処理を行います。

「クリーニング参考ビットは参照専用」で、ヘッダーフィールド名やビット変更はできません。

結果はぴったりカット(割付設定)の除外条件に表示されます。

詳細は、3. ぴったりカット(割付設定) 3-1. 出力対象の選択、除外条件の設定でご確認下さい。

2-2.エクスポートデータ説明

項目名	説明	
ユニークID	ユニークIDです。	
manual1	手動クリーニング	手動クリーニング用の項目です。除外したいデータに文字を入力します。(「(半角) 1」を推奨) 項目名は、変更可能で、変更した内容はぴったりカット(割付設定)画面に反映されます。
manual2		手動クリーニング用のメモ欄として活用することができます
manual3		オフコード: SAやMAの設問で、選択肢に存在しない数値がローデータに含まれている場合にフラグを立てます。
manual4		ストレートライナー: 6設問以上のマトリクスに対し、全て同一の選択肢が選ばれた状態をストレートライナーとし、フラグを立てます。
manual5		回答時間: 回答時間を算出し、下位1%(短時間)、上位1%(長時間)のサンプルにフラグを立てます。フラグが立つのは、"status"が、"complete"のサンプルのみです。なお、下位、上位とも、フラグ対象の時間がすべて、同じ時間であれば、フラグは立ちません。
manual_memo		簡易FA: FA回答に、单一文字列の5回以上繰り返し(例:AAAAA)、スペースだけ、単語一文字、があった場合にフラグを立てます。
offcode		数値の外れ値(数値検証): 数値FA回答結果の上位0.5%と下位0.5%のサンプルに対しフラグを立てます。なお、下位、上位とも、フラグ対象の回答がすべて、同じ回答であれば、フラグは立ちません。
straight_liner		MAがすべて"0": 同一QIDのMAで、回答が全て"0"になっている場合にフラグを立てます。
answer_time		重複回答: すべての設問で同じ回答の場合に、フラグを立てます。
free_answer		
outlier	クリーニング参考ビット	offcode対象となった設問(QID)が記載されます。複数あった場合はカンマ区切りで記載します。
ma_all0		offcode対象となった設問(QID)の数が記載されます。
duplicate_answer		straight_liner対象となった設問(QID)が記載されます。複数あった場合は、カンマ区切りで記載します。
offcode_memo		straight_liner対象となった設問(QID)の数が記載されます。
offcode_count		free_answer対象となった設問(QID)が記載されます。複数あった場合は、カンマ区切りで記載します。
straight_liner_memo		free_answer対象となった設問(QID)の数が記載されます。
straight_liner_count		ma_all0_memo対象となった設問(QID)の数が記載されます。
free_answer_memo		自動クリーニング用のメモ欄として活用することができます。
free_answer_count		
ma_all0_memo		
auto_memo		
respid	データベースに登録された番号です。	
status	(回答)ステータスのデータです。 詳細は、「1-2.ステータスについて」で確認をお願いします。	
enqid	Market Observer で配信した場合には、割付IDが入力されます。	
monitorId	回答者のモニターIDです。	
japantime_start	回答開始日時です。	
japantime_end	回答終了日時です。	
japantime_seconds	回答開始から回答終了までの秒数です。	



2-3.フラグ立て(クリーニングフラグ)

初期値は、“manual1 manual2”

エクスポートしたファイルをエクセルなどで開いて、除外したいデータにフラグを立てます。

- ①5つのクリーニングフィールドを使用できます。②除外したいデータに文字を入力します。((半角) 1)を推奨)
- ②manual1～5のヘッダー文字は変更することができます。項目名は、変更可能で、変更した内容はぴったりカット(割付設定)画面に反映されます。

④manual_memoは、メモ欄として活用することができます。

フラグを立てたらファイルを上書き保存で保存します。

<注意点>

※以下を実施するとファイル読み込み時にエラーとなりますのでご注意ください。

- ・ユニークID、manual_memoのヘッダー文字を変更。
- ・手動クリーニングフィールド(manual_memoまで)を削除。
- ・項目名に「.」(半角カンマ)を使用。
- ・ヘッダー、メモ欄に256文字以上の入力。
- ・ユニークIDはエラー処理のマッチングキーとなりますので、変更しないようにしてください。
- ・フラグを立てた後、名前をつけて保存ファイル作成。

※手動クリーニングのファイルは、次のようにクリーニングフィールド+フラグが立っているデータのみでの読み込みも可能です。

集計 2.データクリーニング

2-4.インポート



データクリーニング

クリーニング対象

ステータス complete screened quotafull

① インポート



手動クリーニング済みデータ

ファイルを選択 選択されていません

② インポート

③ ファイルを選択

アップロード キャンセル

データクリーニング画面で、フラグ立てたファイルを Market Observerにインポートします。

①「インポート」ボタンをクリックすると、②ファイル選択ウインドウが表示されます。

③「ファイルを選択」ボタンをクリックし、インポートしたい保存したファイルを選択します。

④ファイル名が表示されますので、⑤「アップロード」ボタンをクリックします。

正常にインポートされると、⑥完了メッセージが表示されます。

データのエラーがある場合は、エラーメッセージが表示されます。

なお、インポート時のステータス選択は必要ありません。(ステータス選択に関係なく、全データをインポートします。)



手動クリーニング済みデータ

ファイルを選択 cleaning_88451_m.csv

④ ファイルを選択

⑤ アップロード キャンセル



クリーニングデータのインポートが完了しました。⑥

データクリーニング

クリーニング対象

ステータス complete screened quotafull

エクスポート インポート



3.ぴったりカット(割付設定)



集計 3.ぴったりカット(割付設定)

3-1.出力対象の選択、除外条件の設定

ローデータやGT対象のサンプルを設定します(割付設定)

出力対象①ステータスから必要なステータスを選択します。①ステータスの詳細は、「1-2.ステータスについて」で確認をお願いします。

・手動クリーニングデータがある場合

除外条件の名称は、上部に②自動クリーニングの名称が、下部に③手動クリーニングで設定した項目が表示されます。手動クリーニング項目は、初期値は除外対象として設定されます。

自動クリーニングデータを除外する場合には、④除外したい項目にチェックをし、⑤「設定」ボタンをクリックすると、対象となるデータにフラグを立て、該当のデータ数を⑥除外対象数計に列に表示します。除外対象数計は、上の条件からの累積ID数として表示されます。

⑦「設定の保存」ボタンをクリックすると、⑧メッセージが表示されます。

・手動クリーニングデータをインポートしていない場合

⑨除外条件に表示されるのは、自動クリーニング項目だけで、手動クリーニング項目は表示されません。



集計 3.ぴったりカット(割付設定)

3-2.割付の設定



ぴったりカット(割付設定)とは、集計やローデータを作成するあたり、必要な割付(母数)を設定する機能です。割付ごとに設定した値のローデータを自動的に抽出し、集計の計算やローデータ出力を行います。



割付設定が必要な場合は①要を選択します。②割付設定部分が開きます。

③「選択してください」ボタンをクリックすると、④設問一覧ウィンドウが表示されます。

ぴったりカットと(割付を作成)したい⑤設問を選択し、⑥「OK」ボタンをクリックすると、割付設定欄が表示されます。

⑧「割付条件出力」ボタンをクリックすると、割付条件該当する件数が表示されます。

<留意事項>

- ・割付設定ができる設問はSA(シングル)設問のみです。

- ・設問は3問(3軸)まで選択することができます。

- ・設問は上からアンド(&)条件の⑩かけ合わせになります。

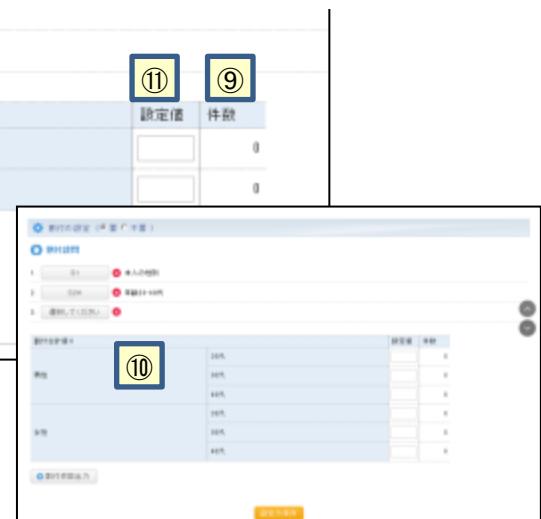
⑪設定値に割り付ける件数を入力すると、⑫割付合計値に合計件数が表示されます。

⑬「設定の保存」ボタンをクリックすると、設定が保存されます。

<留意事項>

- ・すべてのマスに数値を入力してください。件数が必要ない場合は「0」を入力ください。

- ・件数が、設定値より多い場合は、全データで処理されます。



集計 4.正データ確定

4.正データ確定



正データ確定

確定情報

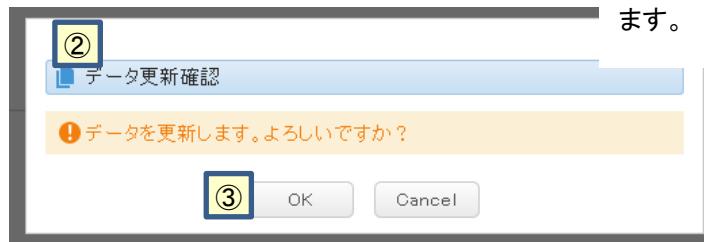
最終確定日時 確定済みデータが選りません

① データ確定

② データ更新確認

③ OK Cancel

現状の除外条件、割付設定の内容でデータを確定させたいときは①「データ確定」ボタンをクリックすると、②データ更新確認画面が表示されます。③「OK」ボタンをクリックするとデータを確定し、正データ確認画面に遷移し、④最終確定日時を表示します。




正データ確定

確定情報

最終確定日時 2014-07-04 08:54:13

④ データ確定

集計 5.集計

5.集計

集計 5.集計

5-1-1.調査・集計表設定

GT、クロス表、グラフの出力形式の設定を行います。

- ①基本設定
- ②集計設定
- ③集計表詳細設定
- ④グラフ設定

の内容について、出力設定を行う事が出来ます。

各項目の詳細は次ページ以降を参照下さい。

クリーニング
正データ確定
集計
ローデータ出力
簡易集計(WEB)
設定

案件 : WEB38858 暮らしについてのアンケート | 調査 : 66733 暮らしについてのアンケート

基本設定 ①

縦計・横計(GT表) 縦計 横計

縦計・横計(クロス表) 縦計 横計

集計形式 N表 %表 N%表

集計設定 ②

ウェイトバック設定 適用する 適用しない

検定の出力 出力する 出力しない

マトリクス表 有り 無し
[マトリクス表設定画面](#)

▼ 集計表詳細設定 ③

軸設問の設問文の表示(1軸の場合のみ) 有り 無し

項目番号の表示 有り 無し

表の分割(横計の場合のみ) 有り 無し
 分割する列数

▼ グラフの設定 ④

棒線 有り 無し

グラフタイトル 有り 無し

凡例 無し グラフの下 グラフの右

データラベルの% 有り 無し

集計 5.集計

5-1-2.調査・集計表設定 (基本設定、集計設定)

GT、クロス表、グラフの出力形式の設定を行います。

各項目設定後に「設定」ボタンを押すと設定が保存されます。

<1. 基本設定>

1. 縦計・横計(GT表)	GT表の出力方向を設定ができます。
縦計(縦%)形式	GT結果を縦方向に出力します。
横計(横%)形式	GT結果を横方向に出力します。
2. 縦計・横計(クロス表)	クロス表の出力方向を設定ができます。
縦計(縦%)形式	クロス結果を縦方向に出力します。
横計(横%)形式	クロス結果を横方向に出力します。
3. 集計形式	チェックした表が作成されます。
N表	回答者数の表
%表	集計母数を分母とした比率を計算した表
N%表	N%表:回答者数と集計母数を分母とした比率を計算した表(N表と%表を並べたもの)
4. 合計行の表示	各設問の集計結果の最後に合計値を表示させるかの設定です。
有り	合計値を表示させる
無し	合計値は表示させない
5. 回答者数・全数 (集計母数設定)	集計の母数を回答者数ベース、全質問全数ベースか設定します。
回答者数ベース	各設問に回答されている回答数をそれぞれ母数とし計算します。
全数ベース	無回答(NEXTコード)を立て、回答の最大数(ローデータ数)を母数とし計算します。
	回答者数ベース、全数ベースを変更する場合は、次のデータがクリアされます。 「ぴったりカット(割付設定)画面で設定した除外条件、割付設定、割付上限値」「正データ確定画面で実施した確定済データ」「新設問の設定」「単集計(GT)設定」「集計軸設定」「集計プラン設定」
6. 無回答表示	全数ベースを選択した時に無回答(NEXTコード)の出力表記を行うか設定します。⑥回答者数・全数で「全数ベース」を選択した際に表示されます。
有り	ファイル出力時に表記をさせる 有りを選択した場合には、表記する⑩無回答ラベルを指定します。
無し	ファイル出力時に表記はさせない

<2. 集計設定>

1. ウエイトバック設定	設定したウェイトバックの適用設定となります。ウェイトバック設定については「5-9.ウェイトバック」ページを参照下さい。 (ウェイトバック設定を行っていない場合は選べません)
2. マトリクス表	設定したマトリクス表の内容についての適用設定となります。マトリクス表の設定については「5-4. マトリクス表の設定」ページを参照下さい。
3. サマリー表	設定したサマリー表の内容についての適用設定となります。サマリー表の設定については「5-5.サマリー表の設定」ページを参照下さい。

5-1-3.調査・集計表設定(集計表詳細設定)

GT、クロス表、グラフの出力形式の設定を行います。

各項目設定後に「設定」ボタンをクリックすると設定が保存されます。

＜3. 集計表詳細設定＞

1. 軸設問の設問文の表示 (1軸の場合のみ)	集計軸にタイトル(集計軸で設定したタイトル)を表示するかの設定。 (1軸作成の場合のみに適用)
2. 項目番号の表示	設問項目に項目番号を表示するかの設定。
3. 表の分割 (横計の場合のみ)	出力結果を項目数(列数)で分割するかの設定。「有り」を設定した場合は「分割する列数」の設定も必要となります。
分割する列数:	分割する列を指定(分割列を入力)
4. 表タイトル設問番号表示	集計表のタイトルに設問番号(Question Code)を表示するかの設定。
5. サブタイトルを2行目に表示	集計表のサブタイトルを1行目に表示(タイトルの後ろ)か2行目に表示を設定。
6. 平均、統計量の小数点以下桁数	平均や統計量の小数点以下の桁数表示設定。
桁数:	整数、小数点1桁、小数点2桁より選択。
7. マーキング(Totalとの比較)	Totalラインの数値と比較しマーキングする設定となります。 Totalラインと軸項目を比較し、指定範囲以上の差があった場合にマーキングされます。 (%表のみ)。「有り」を指定した場合は比較ラインと色の設定を行います。
比較ライン設定:	±5%、±10%、±15%、±20%より選択。
桁数:	指定の色を設定できます。何も設定しない場合はデフォルト設定の色で出力されます。
8. 出力ファイルのタイプ	集計ファイルの出力タイプ設定となります。下記の内容から出力タイプを設定します。
集計軸毎にN表、P表もファイル分割で出力:	集計軸毎にファイルを分割出力+N表、%表についてもファイル分割で出力されます。
集計軸毎にN表、P表はシートで出力:	集計軸毎にファイルを分割出力+N表、%表については、軸ファイル内でシートで出力されます。
1ファイル内で集計軸N表、P表を全て出力:	1ファイル内で設定した集計軸、N表、%表を全てシート別で出力されます。
9. ページ設定	エクセル上でのページ設定を行えます。「する」を設定の場合、下記の内容について設定を行います。
用紙サイズ:	A4、A3、B4、Letter、Legalから選択。
用紙向き:	縦、横から向きを選択
倍率指定:	ページ倍率を入力できます。

集計 5.集計

5-1-4.調査・集計表設定(グラフの設定)

GT、クロス表、グラフの出力形式の設定を行います。

各項目設定後に「設定」ボタンをクリックすると設定が保存されます。

<4. グラフの設定>

1. 枠線	グラフ外側の枠線表示の設定有無選択ができます。
2. グラフタイトル	グラフ内のタイトル表示の設定有無が選択できます。
3. 凡例	凡例場所の設定ができます。
場所:	無し、グラフの下、グラフの右から設定ができます。
4. データラベルの%	ラベルの表記(%)表示)の設定有無選択ができます。
5. 回答者数・全数 (集計母数設定)	集計の母数を回答者数ベース、全質問全数ベースか設定します。
6. GT表(SA)のグラフ タイプ	GT表(SA)のグラフタイプが設定できます。縦棒、横棒、縦帯、横帯、円から選択します。
7. GT表(MA)のグラフ タイプ	GT表(MA)のグラフタイプが設定できます。縦棒、横棒から選択します。
8. クロス表(SA)のグラ フタイプ	クロス表(SA)のグラフタイプが設定できます。縦棒、横棒、縦帯、横帯から選択します。
9. クロス表(MA)のグラ フタイプ	クロス表(MA)のグラフタイプが設定できます。縦棒、横棒から選択します。
10. 行列の反転	現状のグラフ出力の値を行列反転させて出力することができます。
11. 色設定	グラフの色設定をすることができます。何も設定しない場合はデフォルトの色で出力されます。

5-2.新設問一覧

5-2-1.新設問一覧用語説明

新設問とは、実施した設問回答を使用し、新しいMA、SA設問、回答を作成し、集計対象にできる機能です。
※新設問作成時に1度使用した設問番号は再度使用できません。(削除した新設問の設問番号も同様に使用できませんのでご注意ください)

画面	項目	
共通	設問番号	「設問番号」は、1文字目半角アルファベットで半角数値を含む形で作成をします。記号は利用できません。また、同じアンケート内で同じ設問番号は設定できません。
	設問内容	集計で表示する設問文などの設問内容です。
	設問タイプ	新設問のタイプをSAかMAか選択する項目です。
	選択肢ラベル	選択肢ラベルには、集計表で表示する名称を入力します。
	選択肢ラベルの後ろの数字(例 選択肢ラベル1)	Code
新設問一覧	条件	その選択肢にフラグが立つ時の条件です。
	登録待ち新設問	新設問の登録実行(データベース反映)は少し時間がかかります。そのため、登録直後は、登録待ち状態となります。
	状態	登録待ちの状態を表示します。
	登録待ち	新設問を登録が受け付けられ、実行を待っている状態です。
	登録中	新設問を登録している状態です。
新設問追加	登録済み新設問	登録された新設問を表示します。
	選択肢追加	設問を元にまとめて新設問の選択肢を作成できます。
	選択してください	クリックすると設定ウィンドウが表示されます。
	選択肢	新設問の選択肢を設定する箇所です。
	選択肢ラベル	集計で表示する名称を設定します。選択肢追加で作成した場合は、自動的に作成されます。 例: 男性 x 20代
生成ダイアログ	編集	その選択肢にフラグが立つ時の条件を設定できます。
	下に追加	選択肢を追加するときにクリックします。
	保存	クリックすると設定した内容が保存され、新設問を作成します。
	元に戻す	設定した内容がすべて消去されます。
	設問	対象条件の設問文を選択します。
新設問選択肢	構文	対象条件にあった構文を選択します。
	条件プレビュー	設定した条件が表示されます。下のボタンで組み合わせの調整が可能です。
	削除	選択した条件が削除されます。
	下に移動	選択した条件が上に移動します。
	上に移動	選択した条件が下に移動します。
	インデント	条件をカッコでくくる機能です。インデントの具体例は、「5-2-5新設問一覧 条件設定」で確認をお願いします。
	<<	カッコで括られたOR条件を消去します。
	>>	上の条件とAND条件になるカッコで括られたOR条件を作成します。
	接続詞	OR/AND条件を設定します。
	もし	チェックするとその条件が「OR」条件となります。
	かつ	チェックするとその条件が「AND」条件となります。

集計 5.集計

5-2-2.新設問作成の流れ

実施済設問を使用し、新しいMA、SA設問を作成し、集計対象にできる機能です。

最初は、登録待ち設問、登録済み設問がない状態のため、①ありませんというメッセージが表示されます。



新設問設定後の登録実行(データベース反映)は少し時間がかかります。そのため、登録直後は、②登録待ち状態となります。新設問の設定・登録方法は、次ページ以降で説明します。登録待ちの状態は、集計対象ではありませんので新設問の集計作業はできません。



登録が完了した時点で、③登録済み新設問となります。

④新設問登録完了後は、必ず、正データ確定が必要です。正データ確定作業を行ってください。



集計 5.集計

※設問タイプ選択時の注意点※

設問タイプがSAの場合は、複数の選択肢にマッチするような条件を設定することができません。保存時にエラーになり、以下のようなメッセージが画面上に表示されます。

「設問タイプがSAの場合は複数の選択肢に該当する条件を設定することはできません。
単一選択肢になるように条件を変更してください。」

複数の選択肢にマッチするデータが存在する場合にエラーになります。なおロジック上、複数にマッチするような条件でも、実際のデータがなければエラーになりません。

例：

1	男性10代
2	男性20代
3	男性30代
4	男性40代
5	男性40代以上

上記の場合、4と5で「40代」が重複する可能性がありますが、もし40代の回答データが「存在しない場合」はエラーになりません。

集計 5.集計

5-2-3-1. 新設問追加 まとめて作成する方法1



①「新設問の追加」リンクをクリックすると「新設問追加」ページに遷移します。

作成方法は、次の2つの方法があります。

(1)既存の設問からまとめて選択肢を作成する方法

(2)選択肢を1つずつ作成する方法

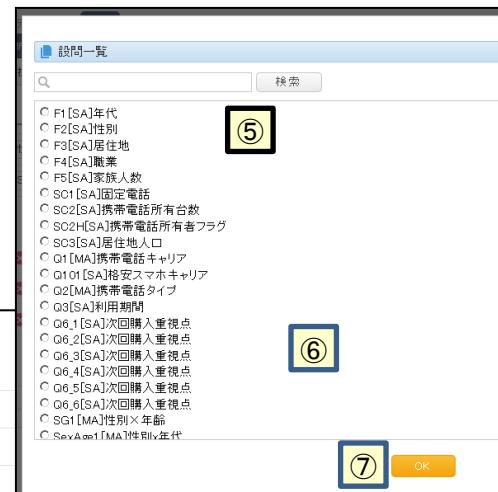
このページでは、(1)既存の設問からまとめて作成する方法について説明します。

②「設問番号」③「設問内容」を入力します。

「設問番号」は、1文字目半角アルファベットで半角数値を含む形で作成をします。記号は利用できません。また、同じアンケート内で同じ設問番号は設定できません。

④「選択してください」ボタンをクリックすると⑤「設問一覧」ウインドウが表示されます。新設問を対象の⑥「設問」を選択し、⑦「OK」ボタンをクリックすると、⑧「選択肢」の箇所に選択した設問の選択肢が設定されます。

(次ページに続く)



集計 5.集計

5-2-3-1. 新設問追加 まとめて作成する方法2

選択肢追加

1. × 性別
2. 選択してください × **(9)**
3. 選択してください ×

(前ページからの続き)

1つめと同じように2.の⑩「選択してください」ボタンより、ウィンドウを開きます。新設問を対象の設問を選択し、OKボタンをクリックすると、1つ目と2つ目の全選択肢の全組み合わせand条件の⑪選択肢を自動的に生成します。最大3設問が設定できます。

選択肢ラベル：（1つ目の選択肢ラベル）

留意事項

選択肢数の現状上限は、497です。これを超えて作成し保存した場合は、エラーとなり生成はされません。（「新設問が追加できませんでした」のメッセージが出ます）

⑫「保存」ボタンをクリックすると⑬登録確認ウィンドウが表示されます。⑭「OK」ボタンをクリックすると、新設問登録作業を開始し、新設問一覧画面に遷移します。

登録完了するまでは、集計ができません。ご注意ください。

選択肢

選択肢ラベル1 女性 × ある
もし 設問 “F2” で “1” が選択されている
かつ 設問 “SC1” で “1” が選択されている

選択肢

選択肢ラベル2 女性 × ない
もし 設問 “F2” で “1” が選択されている
かつ 設問 “SC1” で “2” が選択されている

選択肢

選択肢ラベル3 男性 × ある
もし 設問 “F2” で “2” が選択されている
かつ 設問 “SC1” で “1” が選択されている

選択肢

選択肢ラベル4 男性 × ない
もし 設問 “F2” で “2” が選択されている
かつ 設問 “SC1” で “2” が選択されている

登録確認

⑫ 作成した設問を登録しますが、よろしいですか？

OK Cancel

新設問一覧

新設問の追加

⑬ 新設問の登録を受け付けました

登録待ち新設問

設問番号	設問タイプ	設問内容	状態
SexAge1	SA	性別年齢	登録待ち

登録済み新設問

⑭ 登録済み新設問はありません

5-2-3-2. 新設問追加 1つずつ作成する方法1



拡大



②

新設問追加

③ 設問内容 年齢20歳区切り

④ 設問番号 Age 20

拡大



⑤ 選択肢ラベル 20代-30代

⑥ 編集 下に追加

⑦ 新設問:選択肢生成ダイアログ

⑧ 設問 選択してください

⑨ 設問一覧

⑩ 構文 F1[SA]年代

⑪ 選択肢 1 15-19歳
2 20代
3 30代
4 40代
5 50代
6 60代
7 70代
8 80歳以上

⑫ 数値FAの場合 値(value)

SA,MAの場合

新設問:選択肢生成ダイアログ

設問

⑩ 構文 F1[SA]年代

⑪ 選択肢 1 15-19歳
2 20代
3 30代
4 40代
5 50代
6 60代
7 70代
8 80歳以上

⑫ 数値FAの場合 値(value)

①「新設問の追加」リンクをクリックすると②「新設問追加」ページに遷移します。

作成方法は、次の2つの方法があります。

(1)既存の設問からまとめて選択肢を作成する方法

(2)選択肢を1つずつ作成する方法

このページでは、(2)選択肢を1つずつ作成する方法について説明します。

③「設問内容」④「設問番号」⑤「選択肢ラベル」を入力します。

⑥「編集」ボタンをクリックすると⑦「新設問:選択肢生成ダイアログ」が表示されます。

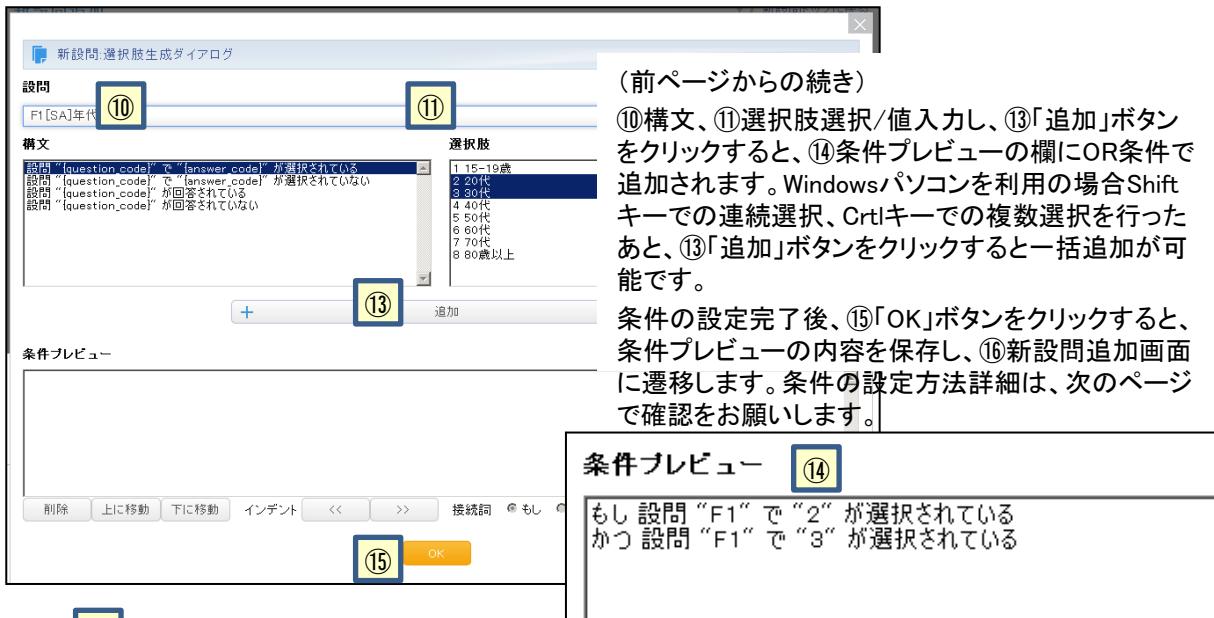
⑧設問部分のプルダウンをクリックすると、⑨設問一覧が表示されます。

設問を選択すると選択した設問形式に応じた⑩構文リストと⑪設定内容が表示されます。設定内容は、それぞれ次のとおりです。

設問形式 SA,MAの場合 :⑪選択肢

設問形式 数値FAの場合 :⑫値
(次ページに続く)

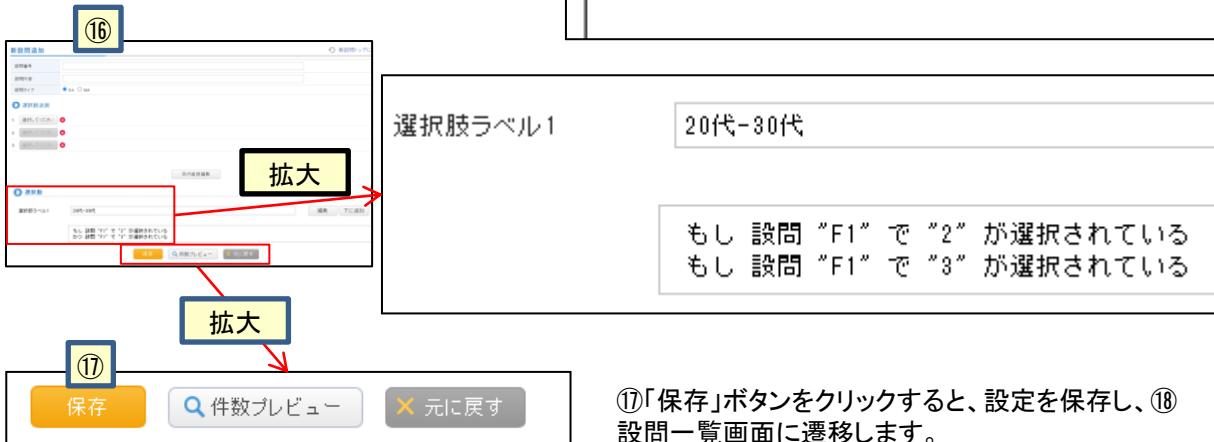
5-2-3-2. 新設問追加 1つずつ作成する方法2



(前ページからの続き)

⑩構文、⑪選択肢選択/値入力し、⑫「追加」ボタンをクリックすると、⑬条件プレビューの欄にOR条件で追加されます。Windowsパソコンを利用の場合Shiftキーでの連続選択、Ctrlキーでの複数選択を行ったあと、⑭「追加」ボタンをクリックすると一括追加が可能です。

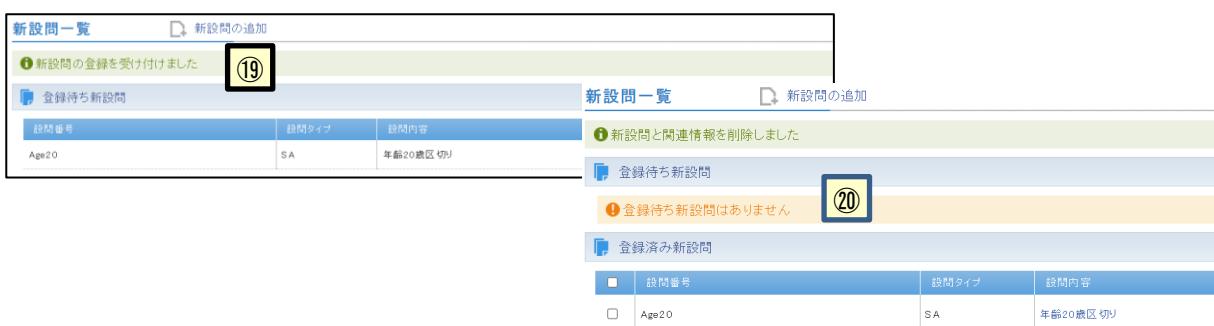
条件の設定完了後、⑯「OK」ボタンをクリックすると、条件プレビューの内容を保存し、⑰新設問追加画面に遷移します。条件の設定方法詳細は、次のページで確認をお願いします。



⑯「保存」ボタンをクリックすると、設定を保存し、⑰設問一覧画面に遷移します。

新設問の登録実行(データベース反映)は少し時間がかかりますので、登録直後は、⑯登録待ち新設問の状態となります。この状態では、集計対象ではなく、新設問の集計作業はできません。

集計作業は、⑩登録済み新設問になってからお願ひします。



5-2-4.新設問一覧 設定内容確認、削除



新設問一覧

新設問の追加

登録待ち新設問

登録済み新設問

①

性別年齢

性別年齢

削除

①設問内容のリンクをクリックすると②新設問詳細画面に遷移し、設定内容が確認できます。

③「戻る」ボタンをクリックすると新設問一覧画面に遷移します。

登録済み新設問を削除するには、削除したい新設問に④チェックを入れ、⑤「削除」ボタンをクリックします。⑥新設問の削除確認ウインドウが表示されますので、⑦「OK」ボタンをクリックすると、新設問が削除されます。⑧「Cancel」ボタンをクリックすると、削除説に新設問一覧画面に戻ります。



登録済み新設問

④

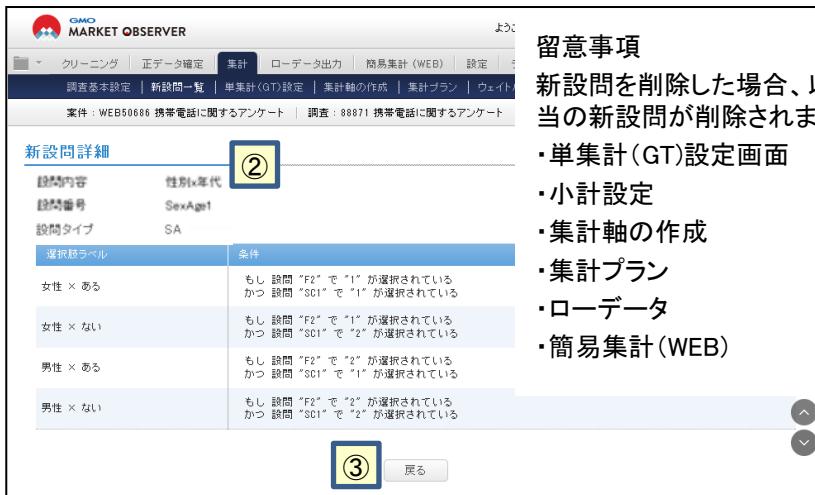
性別年齢

①

性別年齢

⑤

削除



新設問一覧

新設問詳細

②

性別年齢

性別年齢

SA

選択肢ラベル

条件

女性 × ある

もし 調問 "F2" で "1" が選択されている
かつ 調問 "SC1" で "1" が選択されている

女性 × ない

もし 調問 "F2" で "1" が選択されている
かつ 調問 "SC1" で "2" が選択されている

男性 × ある

もし 調問 "F2" で "2" が選択されている
かつ 調問 "SC1" で "1" が選択されている

男性 × ない

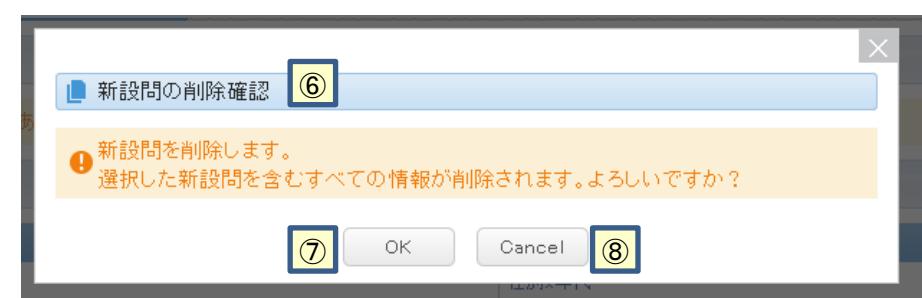
もし 調問 "F2" で "2" が選択されている
かつ 調問 "SC1" で "2" が選択されている

③ 戻る

留意事項

新設問を削除した場合、以下の設定からも該当の新設問が削除されます。

- ・単集計(GT)設定画面
- ・小計設定
- ・集計軸の作成
- ・集計プラン
- ・ローデータ
- ・簡易集計(WEB)



新設問の削除確認

新設問を削除します。
選択した新設問を含むすべての情報が削除されます。よろしいですか？

⑥

⑦ OK

Cancel ⑧

集計 5.集計

5-2-5.新設問一覧 条件設定

条件プレビュー

もし 設問 "S1" で "1" が選択されている
もし 設問 "S2" で "2" が選択されている

削除 上に移動 下に移動 インデント << >> 接続詞 もし かつ

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ OK

条件プレビュー枠の下のボタンは、条件を変更、削除するためのボタンです。

- ①「削除」 : その条件が削除されます。
 ②「上に移動」 : その条件が上に移動します。
 ③「下に移動」 : その条件が下に移動します。

インデント

- ④「<<」 : その条件がカッコで括られたOR条件を消去します。
 ⑤「>>」 : 上の条件とAND条件になるカッコで括られたOR条件を作成します。

インデントの具体例は、下部で確認をお願いします。

- ⑥接続詞 “もし”をチェックするとその条件が「OR」条件となります。
 “かつ”をチェックするとその条件が「AND」条件となります。

前提

設問S1 性別 選択肢1 男性

設問S2 年齢 選択肢2 20-24歳、選択肢3 25-29歳の場合

例

男性 20代 = “男性”AND(“20-24歳”OR“25-29歳”)を設定する

条件プレビュー

もし 設問 "S1" で "1" が選択されている
もし 設問 "S2" で "2" が選択されている
もし 設問 "S2" で "3" が選択されている

⑦

削除 上に移動 下に移動 インデント << >> ⑧

1. 最初に条件に、全条件を追加します。
 (追加した時点では、すべてOR条件です)

2. 年齢の2条件を⑦選択し、⑧「>>」ボタンをクリックします。

3. 性別とAND条件となるカッコで括られた年齢OR条件で作成されます。

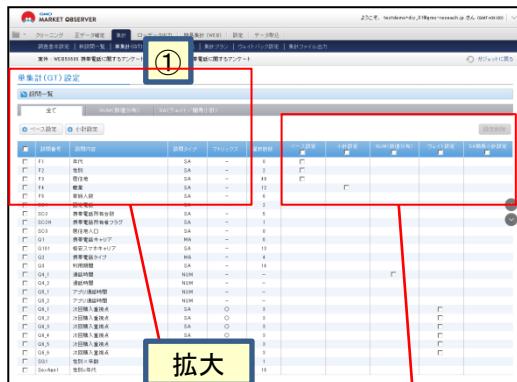
条件プレビュー

もし 設問 "S1" で "1" が選択されている
かつ いずれかの条件が満たされること
もし 設問 "S2" で "2" が選択されている
もし 設問 "S2" で "3" が選択されている

⑨

削除 上に移動 下に移動 インデント << >>

5-3.単集計(GT)設定



①「単集計(GT)設定」リンクをクリックすると、各設問に対する単集計(GT)設定ができます。

②「全て」タブでは、全設問の設定状況が確認できます。

③「NUM(数値分布)」タブでは、数値FA設問の分布設定ができます。

④「SA(ウェイト／簡易小計)」タブでは、SAのウェイト簡易小計設定ができます。

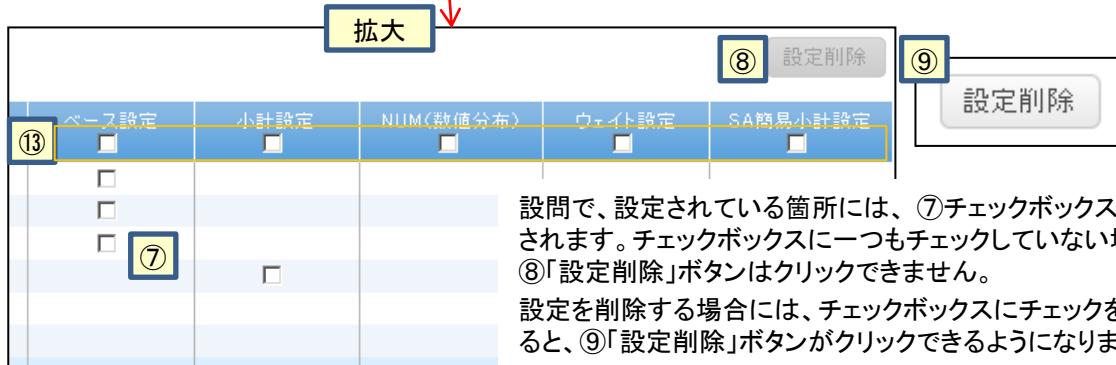
- ベース設定をするには、設定したい設問をチェック後、⑤「ベース設定」ボタンをクリックするとベースが設定できます。
- 小計設定をするには、設定したい設問をチェック後、⑥「小計設定」ボタンをクリックすると小計が設定できます。
- 各設定方法は、次ページ以降で確認をお願いします。



② 全て ③ NUM(数値分布) ④ SA(ウェイト／簡易小計)

⑤ ベース設定 ⑥ 小計設定

□	設問番号	設問内容	設問タイプ	マトリックス	選
□	F1	年代	SA	—	
□	F2	性別	SA	—	
□	F3	居住地	SA	—	
□	F4	職業	SA	—	



⑦

⑧ 設定削除 ⑨ 設定削除

⑬ ベース設定 小計設定 NUM(数値分布) ウェイト設定 SA簡易小計設定

設問で、設定されている箇所には、⑦チェックボックスが表示されます。チェックボックスに一つもチェックしていない場合は、⑧「設定削除」ボタンはクリックできません。

設定を削除する場合には、チェックボックスにチェックを入れると、⑨「設定削除」ボタンがクリックできるようになります。



⑩ 設定の削除確認

⑪ OK ⑫ Cancel

⑬ チェックした設定を削除してよろしいですか？

⑩「設定の削除確認」ウインドウが表示されます。⑪「OK」ボタンをクリックすると、設定が削除され、単集計(GT)設定画面に遷移します。

⑫「Cancel」ボタンをクリックすると削除せず、ウインドウを閉じます。

上の⑬チェックボックスで、その列の一括選択/選択解除が可能です。

5-3-1.単集計(GT)設定 用語説明

ベース設定	調査基本設定で設定したベース(選択肢、全数)以外に、設問単位でベースを設定するときに使用します。
小計設定	SA、MI設問で任意の小計を計算するときに使用します。
数値分布設定	数値FA設問を任意の分布で設定するときに使用します。
ウェイト／簡易小計設定(SA)	ウェイトを設定するときに使用します。
数値刻み参考値	
最小値	対象の設問の最小値を表示します。
最大値	対象の設問の最大値を表示します。
平均	対象の設問の(相加)平均値を表示します。
10%	対象の設問の下位から10%の値を表示します。
90%	対象の設問の下位から90%の値」(上位10%の値)を表示します。
刻み開始	自動設定する刻み開始の値を入力します。
刻み幅	自動設定する刻みの間隔幅を入力します。
刻み数	刻み開始の値と刻み幅の値から自動計算します。
自動生成(ボタン)	クリックすると刻み開始の値と刻み幅に応じたラベルを自動作成します。
全削除(ボタン)	クリックすると設定した全ラベルを削除します。
記述統計設定	チェックを入れると集計表に次の値を表示します。
平均	回答の(相加)平均値を出力します。
標準偏差	回答データの平均からの広がり幅(ばらつき)の値を出力します。 標準偏差が小さい=平均値のまわりのばらつき度合が小さいことを示します。(=分散の平方根)
中央値	回答データの中央にくる反応値を出力します。
最大値	回答データの最大の値を出力します。
最小値	回答データの最小の値を出力します。
分散	回答データの平均からの広がり幅(ばらつき)の値を出力します。
最頻値	回答データの中で最も頻繁に出現した値(最も多く出現した値)を出力します。(複数値ある場合は一番小さな値が表示されます)
刻み情報の設定	
ラベル	集計表に表示する値を入力します。
以上～未満 より大きい～以下(プルダウン)	値の切り替え値の条件を設定します。
削除(ボタン)	クリックすると該当するラベルを削除します。

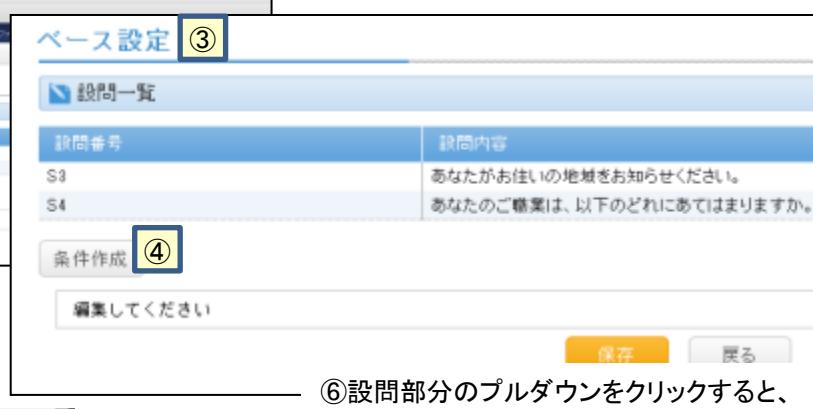
5-3-2.ベースの設定1

調査基本設定で設定したベース(選択肢、全数)以外に、設問単位でベースを設定するときに使用します。



ベース設定する設問番号の左の①チェックボックスにチェックを入れ、②「ベース設定」ボタンをクリックすると③ベース設定画面に遷移します。複数チェックした場合は同じ条件が設定されます。

④「条件作成」ボタンをクリックすると、⑤「ベース設定:条件作成」ダイアログ画面に遷移します。

⑥設問部分のプルダウンをクリックすると、⑦設問一覧が表示されます。(次ページへ)



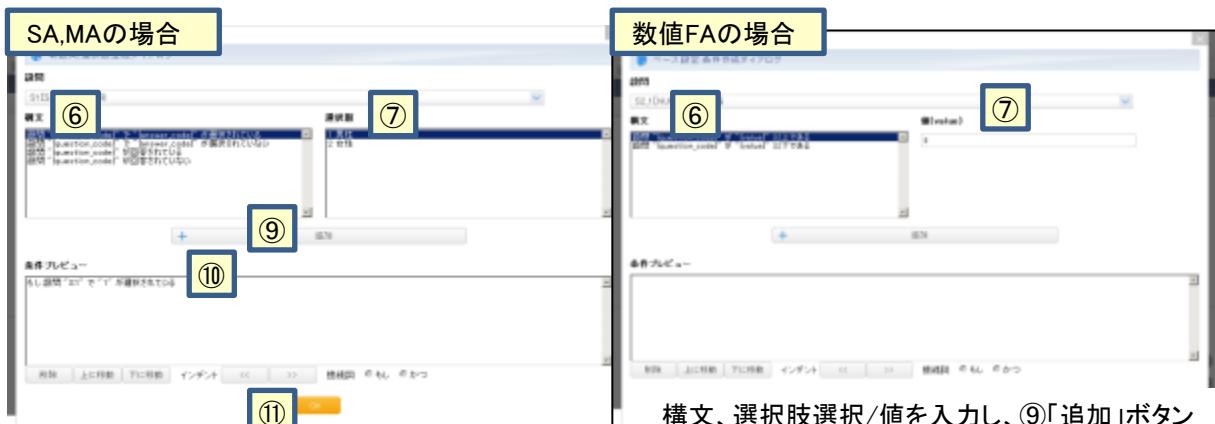

5-3-2.ベースの設定2



設問を選択すると選択した設問形式に応じた
⑥構文リストと⑦設定内容が表示されます。
設定内容は、それぞれ次のとおりです。

設問形式 SA,MAの場合 :選択肢

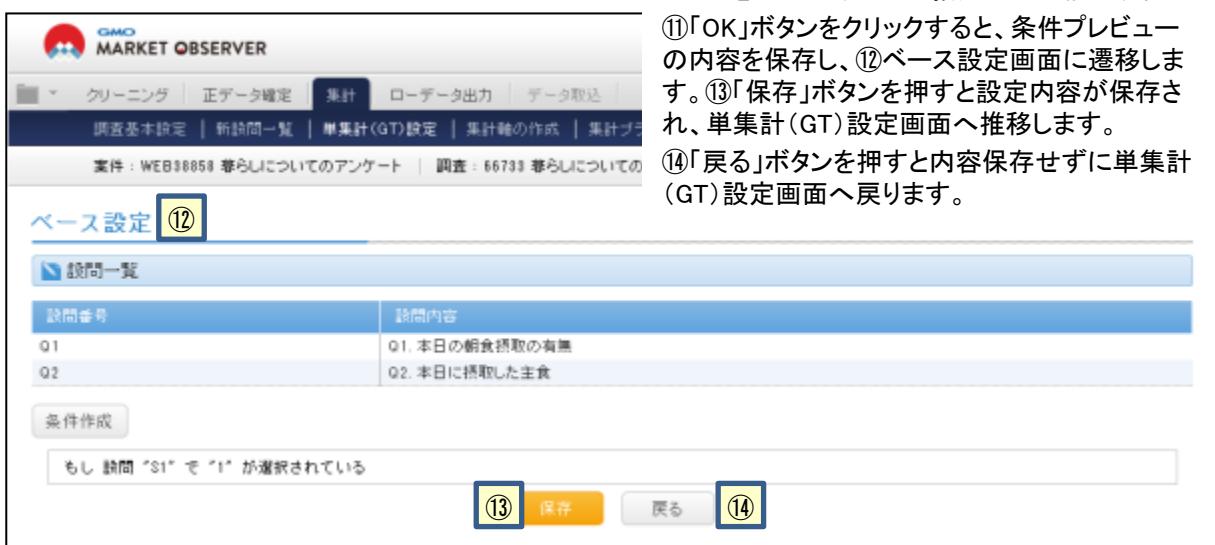
設問形式 数値FAの場合 :値



構文、選択肢選択/値を入力し、⑨「追加」ボタンをクリックすると、⑩条件プレビューの欄にOR条件で追加されます。Shiftキーでの連続選択、Ctrlキーでの複数選択を行ったあと、⑨「追加」ボタンをクリックすると一括追加が可能です。

⑪「OK」ボタンをクリックすると、条件プレビューの内容を保存し、⑫ベース設定画面に遷移します。⑬「保存」ボタンを押すと設定内容が保存され、単集計(GT)設定画面へ推移します。

⑭「戻る」ボタンを押すと内容保存せずに単集計(GT)設定画面へ戻ります。



設問番号	設問内容
Q1	Q1. 本日の朝食摂取の有無
Q2	Q2. 本日に摂取した主食

もし 設問 "Q1" で "1" が選択されている

⑬ ⑭

集計 5.集計

5-3-2-1.ベースの設定 条件設定

条件プレビュー

もし 設問 "S1" で "1" が選択されている
もし 設問 "S2" で "2" が選択されている

削除 上に移動 下に移動 インデント << >> 接続詞 もし かつ

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ OK

条件プレビュー枠の下のボタンは、条件を変更、削除するためのボタンです。

- ①「削除」 : その条件が削除されます。
 ②「上に移動」 : その条件が上に移動します。
 ③「下に移動」 : その条件が下に移動します。

インデント

- ④「<<」 : その条件がカッコで括られたOR条件を消去します。
 ⑤「>>」 : 上の条件とAND条件になるカッコで括られたOR条件を作成します。

インデントの具体例は、下部で確認をお願いします。

- ⑥接続詞 “もし”をチェックするとその条件が「OR」条件となります。
 “かつ”をチェックするとその条件が「AND」条件となります。

前提

設問S1 性別 選択肢1 男性

設問S2 年齢 選択肢2 20-24歳、選択肢3 25-29歳の場合

例

男性 20代 = “男性”AND(“20-24歳”OR“25-29歳”)を設定する

条件プレビュー

もし 設問 "S1" で "1" が選択されている
もし 設問 "S2" で "2" が選択されている
もし 設問 "S2" で "3" が選択されている

⑦

削除 上に移動 下に移動 インデント << >> (8)

1. 最初に条件に、全条件を追加します。
 (追加した時点では、すべてOR条件です)

2. 年齢の2条件を⑦選択し、⑧「>>」ボタンをクリックします。
 3. 性別とAND条件となるカッコで括られた年齢OR条件で作成されます。

条件プレビュー

もし 設問 "S1" で "1" が選択されている
かつ いずれかの条件が満たされると
もし 設問 "S2" で "2" が選択されている
もし 設問 "S2" で "3" が選択されている

削除 上に移動 下に移動 インデント << >>

5-3-3.小計設定1

SA、MI設問で任意の小計を計算するときに使用します。

設問番号	設問内容
F1	年齢
F2	性別
F3	居住地
F4	職業
F5	家族人數

小計設定する設問番号の左の①チェックボックスにチェックを入れ、②「小計設定」ボタンをクリックすると③小計設定画面に遷移します。同時にチェックできるのは同じ選択肢の設問だけです。

④「+」ボタンをクリックすると、⑤「小計の新規作成」画面に遷移します。小計は、クリックした下の行に小計を作成します。④「+」ボタンにマウスオーバーすると⑥表示する箇所です。

5	秋田県
6	山形県
7	福島県
8	茨城県
9	栃木県
10	群馬県

5-3-3.小計設定2



⑤「小計の新規作成」画面では、⑥「小計名」を入力し、小計対象とする⑦「小計選択肢」を設定します。

⑦「小計選択肢」は、(小計内の)未設定選択肢をクリックし、⑨「→」ボタンをクリックすると、⑩「設定済み選択肢」として設定されます。「Shift」ボタンや「Ctrl」ボタンで、複数選択後、⑨「→」ボタンをクリックすると一括で設定できます。

⑪「保存」ボタンをクリックすると、設定を保存し、⑫「小計設定」画面に遷移します。設定した小計は、Code列に⑪「小計」と表記され、「小計内容」列に⑫設定されている選択肢ラベルが表示されます。小計の右にある⑬「×」ボタンをクリックすると、⑭「小計の削除確認」ウインドウが表示されます。⑮「OK」ボタンをクリックすると、その小計が削除され、⑤「小計の新規作成」画面に遷移します。⑯「Cancel」ボタンをクリックすると開いた際の設定で、③「小計設定」画面に遷移します。

⑰「戻る」ボタンをクリックすると、設定を保存せずに、⑫「小計設定」画面に遷移します。



	5	秋田県	
	6	山形県	
	7	福島県	
	小計	北海道・東北	
	8	茨城県	
	9	栃木県	
	10	群馬県	

北海道,青森県,岩手県,宮城県,秋田県,山形県,福島県



OK

Cancel

5-3-3-1.小計設定 フィルタ



①フィルタを使用することで、未設定選択肢に表示する選択肢を絞り込むことができます。

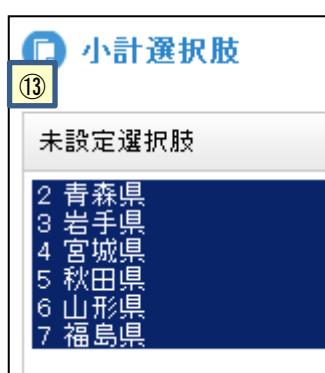
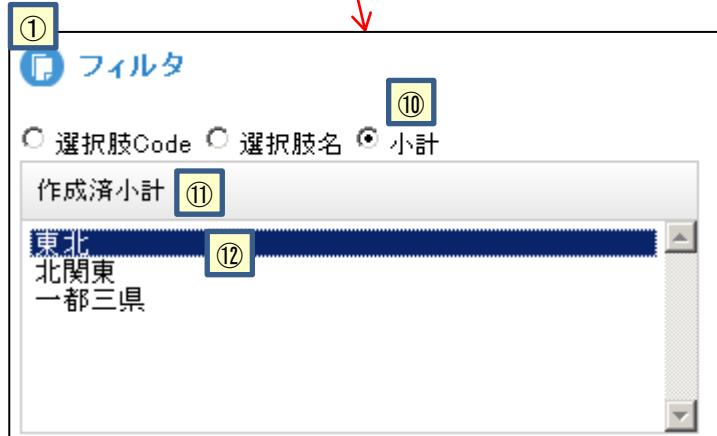
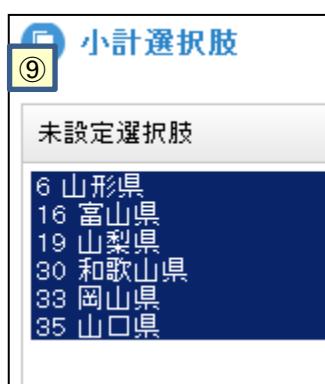
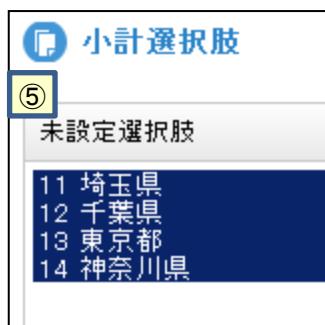
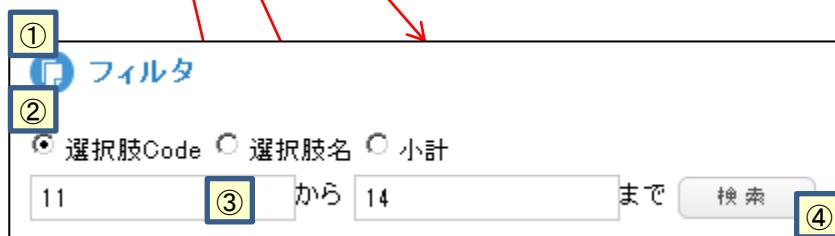
②「選択肢code」にチェックし、③入力欄にcode(数値)を入力し、④「検索」ボタンをクリックすると、該当する選択肢が、⑤未設定選択肢の欄に表示されます。

⑥「選択肢名」にチェックし、⑦入力欄に文字を入力し、⑧「検索」ボタンをクリックすると、該当する選択肢が、⑨未設定選択肢の欄に表示されます。

⑩「小計」をチェックすると、⑪作成済小計一覧が表示されます。

⑫小計を選択すると、設定済小計で設定した選択肢が、⑬未設定選択肢の欄に表示されます。

拡大



集計 5.集計

5-3-4.数値FA設問の分布設定1

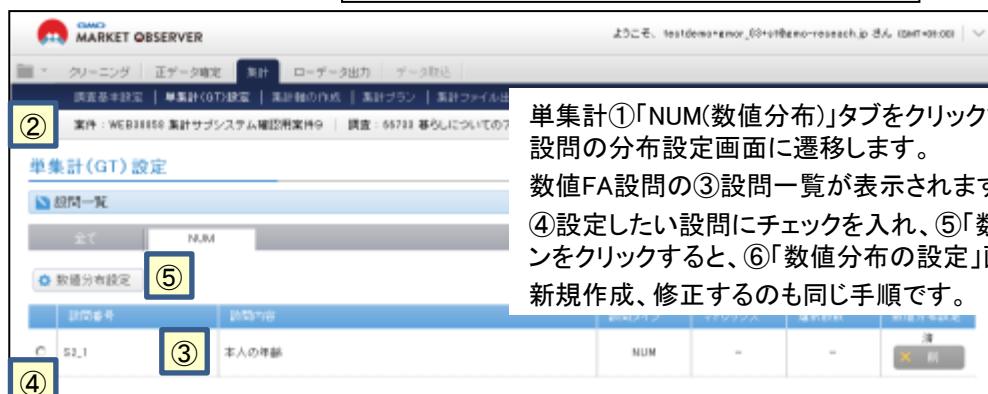
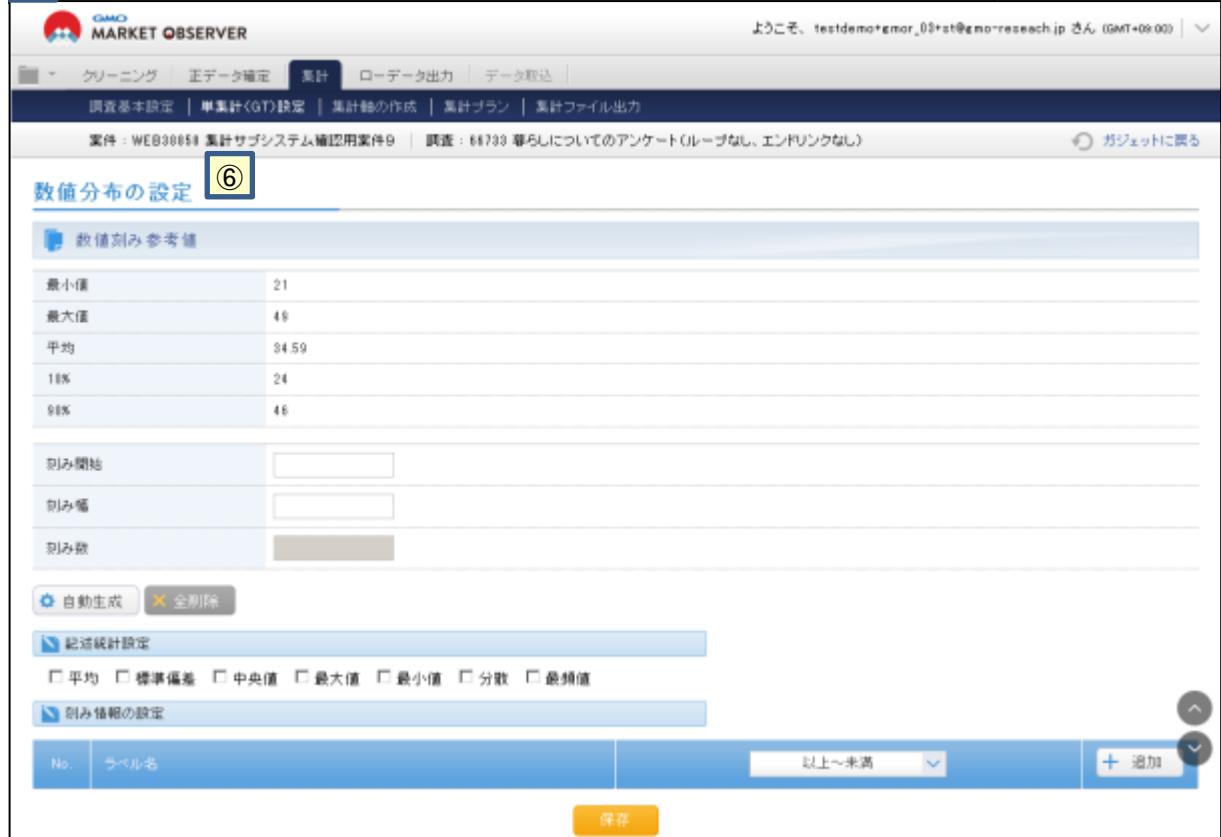
数値FA設問を任意の分布で設定するときに使用します。



单集計(①「NUM(数値分布)」タブをクリックすると、②数値FA設問の分布設定画面に遷移します。

数値FA設問の③設問一覧が表示されます。

④設定したい設問にチェックを入れ、⑤「数値分布設定」ボタンをクリックすると、⑥「数値分布の設定」画面に遷移します。新規作成、修正するのも同じ手順です。

数値分布の設定

数値刻み参考値

最小値	21
最大値	49
平均	34.59
1% 8%	24 46

刻み開始
刻み幅
刻み数

自動生成 全削除

記述統計設定

□ 平均 □ 標準偏差 □ 中央値 □ 最大値 □ 最小値 □ 分散 □ 最頻値

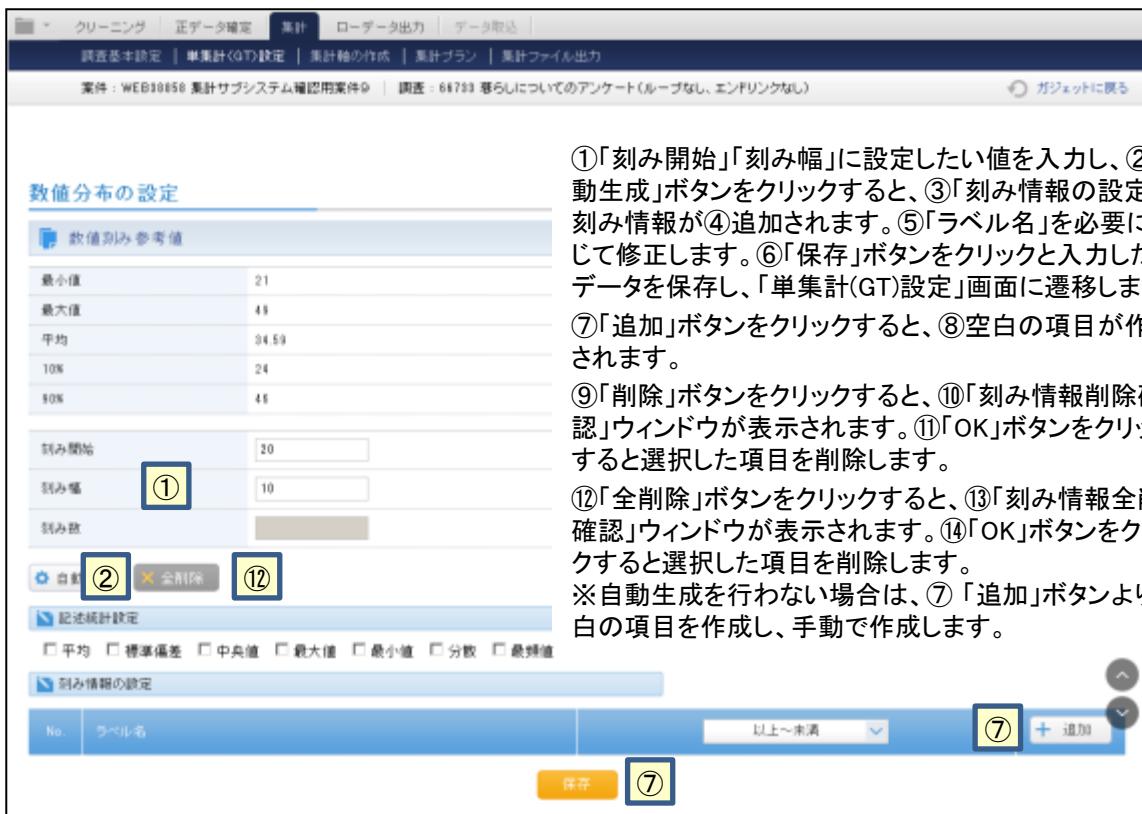
刻み情報の設定

No.	ラベル名	以上～未満	追加
-----	------	-------	----

保存

集計 5.集計

5-3-4.数値FA設問の分布設定2

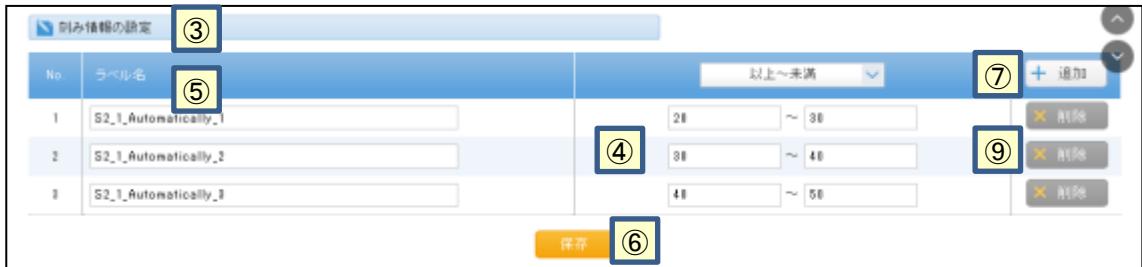


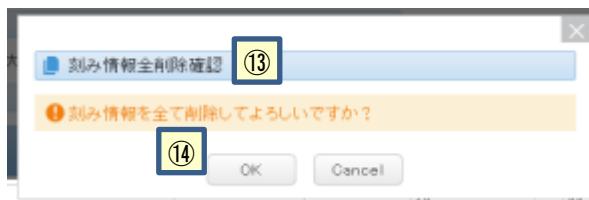
①「刻み開始」「刻み幅」に設定したい値を入力し、②「自動生成」ボタンをクリックすると、③「刻み情報の設定」に刻み情報が④追加されます。⑤「ラベル名」を必要に応じて修正します。⑥「保存」ボタンをクリックと入力したデータを保存し、「単集計(GT)設定」画面に遷移します。⑦「追加」ボタンをクリックすると、⑧空白の項目が作成されます。

⑨「削除」ボタンをクリックすると、⑩「刻み情報削除確認」ウィンドウが表示されます。⑪「OK」ボタンをクリックすると選択した項目を削除します。

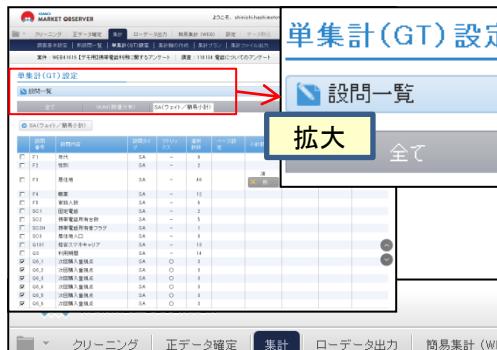
⑫「全削除」ボタンをクリックすると、⑬「刻み情報全削除確認」ウィンドウが表示されます。⑭「OK」ボタンをクリックすると選択した項目を削除します。

※自動生成を行わない場合は、⑦「追加」ボタンより空白の項目を作成し、手動で作成します。






5-3-5. SA(ウェイト／簡易小計) ウェイト設定



①「SA(ウェイト／簡易小計)」タブをクリックすると、②SA(ウェイト／簡易小計)設定画面に遷移します。

設問タイプがSAの③設問一覧が表示されます。

④ウェイト／簡易小計を設定したい設間にチェックを入れ、
 ⑤「ウェイト／小計設定(SA)」ボタンをクリックすると、⑥「SA(ウェイト／簡易小計)」画面に遷移します。

選択枝が同一の設問は、複数チェックすることで、まとめて、同じ内容を設定することができます。

新規作成、修正するのも同じ手順です。

⑥「ウェイト設定」画面では、⑦ラベル欄に選択項目が表示されますので、⑧ウェイト欄にそれぞれの項目にウェイト値を設定します。必要な⑨「記述統計設定」にチェックを入れます。Marker Observerアンケートで作成したアンケートで、ウェイト値を設定した場合には、自動的にウェイト値を入力します。

⑩「保存」ボタンをクリックすると、設定を保存し、⑪単集計(GT)設定に遷移します。設定した設間に⑫「済」と表記されます。⑬「戻る」ボタンをクリックすると②SA(ウェイト／簡易小計)設定画面に遷移します。



⑫「済」

⑬「削」

⑭「**ウェイト値の設定可能範囲**」

整数:11桁まで

小数点:3桁まで の範囲で設定できます。
 -(マイナス)や0(ゼロ)の設定も可能です。

⑮「**ウェイト設定の注意点**」

- ・ウェイト値は1つ以上の項目に設定する必要があります。
- ・ウェイト値をブランク(未記入)にした場合は、その項目の件数は母数から除外されます。

(ブランク以外で設定された設問項目の合計を母数として計算されます)

5-3-5. SA(ウェイト／簡易小計) 簡易小計設定






ウェイト設定時に、簡易小計の設定も可能です。

①SA簡易小計設定「追加」ボタンをクリックすると②設定枠が追加されます。

③コード欄に小計するコードを入力します。入力は半角数値でカンマで繋げて設定します。

例)コード1と2の小計を作成する場合 ⇒ 1,2

コード1と3と5の小計を作成する場合 ⇒ 1,3,5

④ラベル欄に小計の名称を入力します。

⑤「保存」ボタンをクリックすると、設定を保存し、⑥単集計(GT)設定に遷移します。設定した設問に⑦「済」と表記されます。⑧「戻る」ボタンをクリックすると、SA(ウェイト／簡易小計)設定画面に遷移します。

⑨「削除」ボタンをクリックすると、小計項目が削除されます。

SA(ウェイト／簡易小計) 簡易小計設定で作成した小計は、選択項目の最後に作成します。小計の場所を指定したい場合は、小計設定にて作成をお願いします。

5-4.マトリクス表の設定

クリーニング 正データ確定 集計 ローデータ出力 簡易集計(WEB) 設定 データ取込

案件: WEB38858 著しいについてのアンケート | 調査: 66733 著しいについてのアンケート

マトリクスグループの追加 ①

■	マトリクスグループ	設定 QID
<input type="checkbox"/>	グループ1	③

② グループ追加 × 削除

マトリクス表(GTラインの集まった表)の設定画面となります。

- ①「マトリクスグループ追加」画面に推移します。ここで、マトリクス表のグループ設定を行います。
 ②「グループ追加」を押すと③マトリクスグループにグループが表示されます。「設問設定」を押し、設問選択画面へ移行します。

マトリクス 設問選択

■ 設問一覧

■ ④ 設問番号	設問内容	設問タイプ	選択肢数	平均	標準偏差	中央値	最大値
<input type="checkbox"/> S1	本人の性別	SA	2				
<input type="checkbox"/> S2_1	本人の年齢	NUM	-				
<input type="checkbox"/> QUOTAAGE1	年代	SA	3				
<input type="checkbox"/> S3	朝食摂取の習慣有無	SA	2				
<input type="checkbox"/> Q1	Q1. 本日の朝食摂取の有無	SA	2				
<input type="checkbox"/> Q2	Q2. 本日に摂取した主食	MA	6				
<input checked="" type="checkbox"/> Q3_1	Q3. 摂取する主食(炭水化物)の好き嫌いの度合い	SA	5	○			
<input checked="" type="checkbox"/> Q3_2	Q3. 摂取する主食(炭水化物)の好き嫌いの度合い	SA	5	○			
<input checked="" type="checkbox"/> Q3_3	Q3. 摂取する主食(炭水化物)の好き嫌いの度合い	SA	5	○			
<input checked="" type="checkbox"/> Q3_4	Q3. 摂取する主食(炭水化物)の好き嫌いの度合い	SA	5	○			

⑤ 保存

- ④グループにしたい設間にチェックをいれ、⑤「保存」を押すと、グループ化されます。

＜注意点＞

- ・グループは同じ設問項目、また設定した平均などの統計量や小計など項目が一致している設問しか選択できません。

- ⑥設定したグループは設問番号が表示されます。他にもグループ設定が必要な場合は「グループ追加」で同様に設定していきます。

＜出力場所について＞

- ・設定をしても「調査・集計設定」内の「マトリクス表」を有りに設定しないと、表が出力されません。
- ・マトリクス表の出力場所は固定となります。(出力場所の設定はできません)グループ設定した、先頭の問の前に出力されます。

※ただし、サマリー設定もしている場合は、サマリー表→マトリクス表→設問の順で出力されます。

マトリクスグループの追加

■	マトリクスグループ	設定 QID
<input type="checkbox"/>	グループ1	⑥

② グループ追加 × 削除

集計 5.集計

5-5.サマリー表の設定



クリーニング | 正データ確定 | 集計 | ローデータ出力 | 簡易集計 (WEB) | 設定 | データ取込 |

案件 : WEB38858 暮らしについてのアンケート | 調査 : 66733 暮らしについてのアンケート

サマリーグループの追加 (1)

	サマリーグループ	設定 QID	出力するサマリー表
<input type="checkbox"/>	グループ1	設問設定 (3)	

(2) グループ追加 (3) 削除

サマリー表(項目、平均や小計などの一覧表(集中表))の設定画面となります。

①「サマリーグループ追加」画面に推移します。ここで、サマリー表のグループ設定を行います。

②「グループ追加」を押すと③マトリクスグループにグループが表示されます。「設問設定」を押し、設問選択画面へ移行します。



サマリー設問選択

設問一覧

設問番号 (4)	設問内容	設問タイプ	選択肢数	平均	標準偏差	中央値	最大
S1	本人の性別	SA	2				
S2_1	本人の年齢	NUM	-				
QUOTAAGE1	年代	SA	3				
S3	朝食摂取の習慣有無	SA	2				
Q1	Q1. 本日の朝食摂取の有無	SA	2				
Q2	Q2. 本日に摂取した主食	MA	6				
Q3_1	Q3. 摂取する主食(炭水化物)の好き嫌いの度合い	SA	5	○			
Q3_2	Q3. 摂取する主食(炭水化物)の好き嫌いの度合い	SA	5	○			
Q3_3	Q3. 摂取する主食(炭水化物)の好き嫌いの度合い	SA	5	○			
Q3_4	Q3. 摂取する主食(炭水化物)の好き嫌いの度合い	SA	5	○			

(5) 出力項目設定

④グループにしたい設問にチェックをいれ、⑤「出力項目設定」を押すと、詳細設定画面へ推移します。

<注意点>

- ・グループは同じ設問項目、また設定した平均などの統計量や小計など項目が一致している設問しか選択できません。

集計 5.集計

5-5.サマリー表の設定

サマリー出力項目設定

⑤ サマリーグループ1

出力対象		⑥	⑦ サマリー表タイトル
<input type="checkbox"/>	【好き】サマリー表		
<input type="checkbox"/>	【どちらかというと好き】サマリー表		
<input type="checkbox"/>	【どちらでもない】サマリー表		
<input type="checkbox"/>	【あまり好きではない】サマリー表		
<input type="checkbox"/>	【嫌い】サマリー表		
<input checked="" type="checkbox"/>	【平均】サマリー表		
<input checked="" type="checkbox"/>	【好き計】サマリー表		
<input type="checkbox"/>	【嫌い計】サマリー表		

⑧ 保存 戻る

⑥グループにしたい設問項目にチェックをいれます。⑦サマリー表のタイトルを変更する場合、必要項目箇所にタイトルを記入し、⑧「保存」を押すと、グループ化されます。

⑨設定したグループは設問番号、設定したタイトルが表示されます。他にもグループ設定が必要な場合は「グループ追加」で同様に設定していきます。

<出力場所について>

- ・設定をしても「調査・集計設定」内の「サマリー表」を有りに設定しないと、表が出力されません。
 - ・サマリー表の出力場所は固定となります。(出力場所の設定はできません)グループ設定した、先頭の問の前に出力されます。
- ※ただし、マトリクス表設定もしている場合は、サマリー表→マトリクス表→設問の順で出力されます。

① グループ1を保存しました。

サマリーグループの追加

	サマリーグループ	設定 QID	出力するサマリー表
<input type="checkbox"/>	グループ1	設問設定	⑨ 【平均】サマリー表、【好き計】サマリー表

グループ追加 削除

集計 5.集計

5-6.集計軸の作成



集計軸名称	グループなし	グループ1	グループ2	グループ3
性別	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
年代	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
性×年代	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
test	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
性別2	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

①「集計軸の一覧」画面に遷移します。

単独設問での軸作成、かけ合わせによる軸作成(最大3設問のかけ合わせ)を行うことができます。

②作成した集計軸は保存ができ、集計軸名称をクリックすると、設定内容の閲覧、修正画面に遷移します。

③「新規作成」ボタンをクリックすると、集計軸の新規作成画面に遷移します。(次ページで説明します)

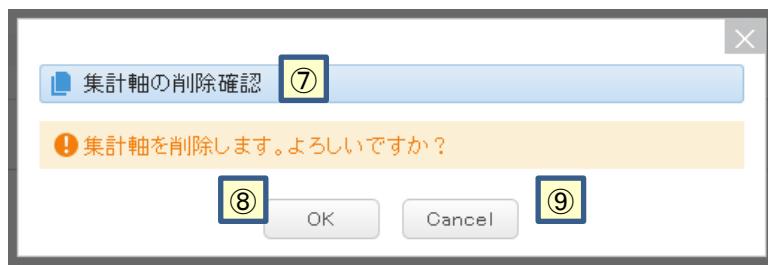
④出来上がった集計軸は、グループ化して同一ファイル内に出力することができます。

グループの必要がない場合は「グループなし」にグループが必要な場合は各グループにチェックを入れます。

⑤集計軸名称の前のチェックボックスをチェックし、⑥「削除」ボタンをクリックすると、⑦「集計軸の削除確認」ウィンドウが表示されます。

⑧「OK」ボタンをクリックすると、チェックした集計軸が削除し、①「集計軸一覧」画面に遷移します。

⑨「Cancel」ボタンをクリックすると、チェックした集計軸が削除せずに、①「集計軸一覧」画面に遷移します。



5-7-1.集計軸新規作成

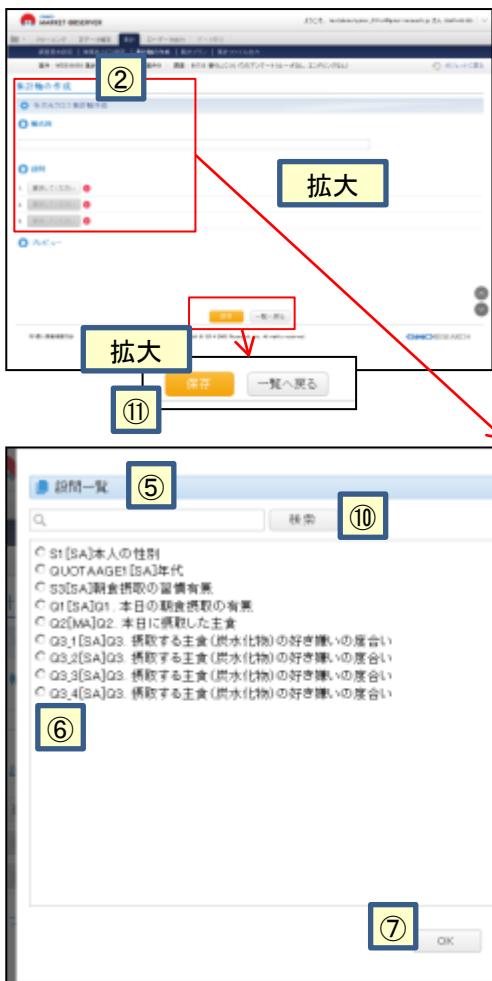


「集計軸一覧」画面で①「新規作成」ボタンをクリックすると②「集計軸の作成」画面に遷移します。

③「軸名称」を入力します。

設問の④「選択してください」をクリックすると⑤「設問一覧ウインドウ」が表示されます。作成したい軸の設問に⑥チェックをし、⑦「OK」ボタンをクリックすると、選択した軸を設定した状態で軸の作成画面に遷移します。設定した設問の⑧ボタンに、QIDを右側に設問タイトルが表示されます。加えてプレビューの欄に⑨軸が表示されます。⑩単語を入力し「検索」ボタンをクリックすると入力した単語が含まれる設問だけを表示します。複数の設定する場合には、④-⑦の操作を繰り返します。

⑪「保存」ボタンをクリックすると設定した内容を保存して、「集計軸一覧」画面に遷移します。

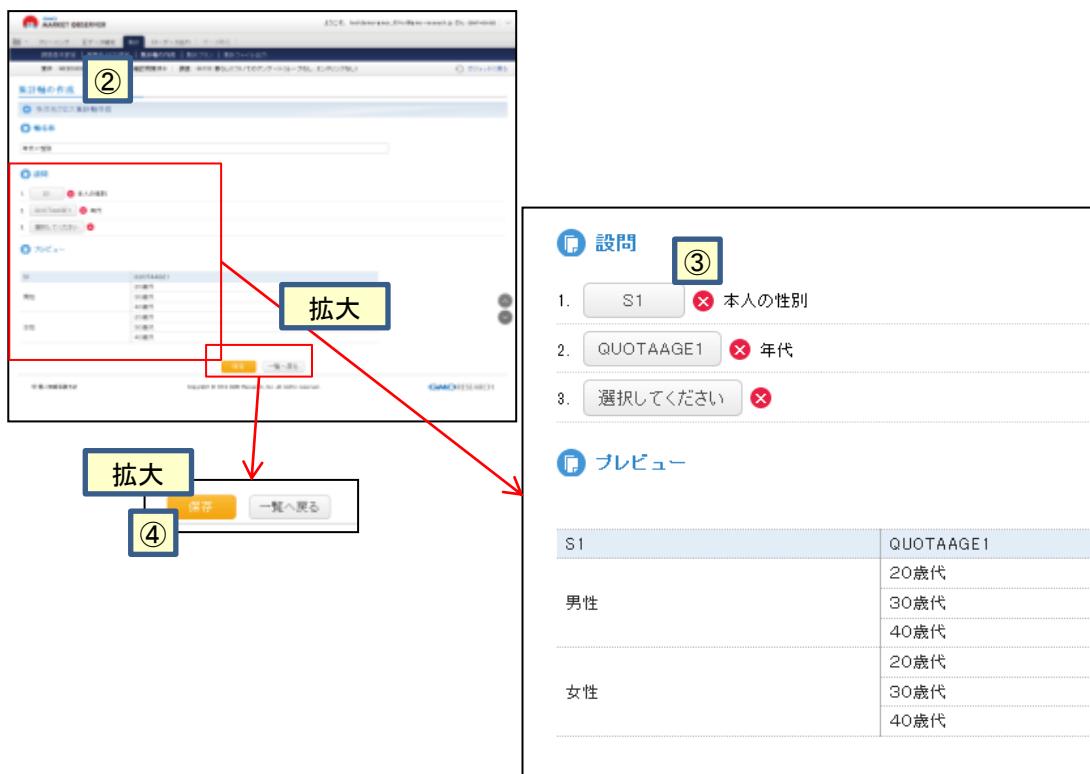


5-7-2.集計軸修正



「集計軸一覧」画面で①集計軸名称のリンクをクリックすると②「集計軸の作成」画面に遷移します。軸を削除する場合には、③×をクリックすると、削除します。下に軸が設定されている場合には、上にれます。変更する場合には、一旦削除して、新たに作成をお願いします。

④「保存」ボタンをクリックすると設定した内容を保存して、「集計軸一覧」画面に遷移します。



集計 5.集計

5-8-1.集計プラン

集計表・グラフの詳細設定は、「調査・集計表設定」内で行います。



作成した集計軸を選択し、出力(集計)に必要な設問とのかけ合わせ設定を行います。

①GTの集計表出力はデフォルトで設定しています。GTの削除はできません。GTを出力しない場合は設問の全解除をしてください。

②「軸を追加する」を押し、作成した軸を呼び出します。

詳細の設定は次ページを参照下さい。

③集計軸は、最大10軸まで設定できます。

④集計出力対象となる掛け合わせは、色により異なります。

無色:出力対象外

紺色:集計表のみ出力

赤色:集計表とグラフ両方出力

クリックすることで、「無色」→「紺色」→「赤色」→「無色」と色を切り替えます。

表の2行目にマウスオーバーすると⑤軸名称がポップアップ表示されます。



5-8-2.集計プラン(集計軸の新規設定)

①「軸を追加する」リンクをクリックすると②「集計プラン：軸追加」画面に遷移します。集計対象とする③軸のラジオボタンを選択し、④「保存」ボタンをクリックすると、⑤集計プラン画面に遷移し、⑥追加した軸を確認できます。追加した直後は、⑦無色(未出力)設定の状態です。

集計表、グラフ対象となる組み合わせを選択してください。

一括選択の方法は、次ページで説明します。

集計表、グラフ対象を選択後は、**必ず集計プラン画面の⑧「保存」ボタンをクリック**するようお願いします。

「保存」ボタンをクリックせずに、他の画面に遷移すると、これまで設定した内容が消去されます。

集計プラン軸追加時に⑨「追加する軸の表示ラベル」を入力すると集計用の軸名称をつけることができます。入力がない場合は一覧に表記されている軸名称がラベルとして使用します。

<注意点>

・呼び込んだ順番でファイルが出力されます。

(グループも同様に呼び込んだ順番で表示)

※軸グループ設定を行っていても、その軸全てをここで読み込む必要があります。

設問番号	GT	⑥ 調査内容
F1		年代
F2		性別
F3		居住地
F4		職業
F5		家族人數
SC1		固定電話
SC2		携帯電話所有台数
SC2H		携帯電話所有者フラグ
SC3		居住地人口
Q1		携帯電話キャリア
Q101		格安スマホキャリア
Q2		携帯電話タイプ
Q3		利用期間

5-8-3.集計プラン(集計出力対象の一括設定)

①1行目の設定対象となる集計軸にチェックを入れると右上の②ボタンがクリックできる状態になります。

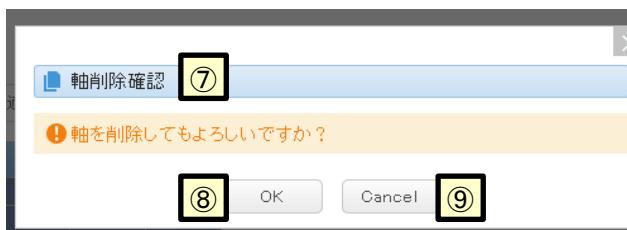
③「設問全選択(集計表)」ボタンをクリックすると、チェックした軸(列)が、すべて集計表出力対象(紺色)になります。

④「設問全選択(集計表・グラフ)」ボタンをクリックすると、チェックした軸(列)が、すべて集計表とグラフ出力対象(赤色)になります。

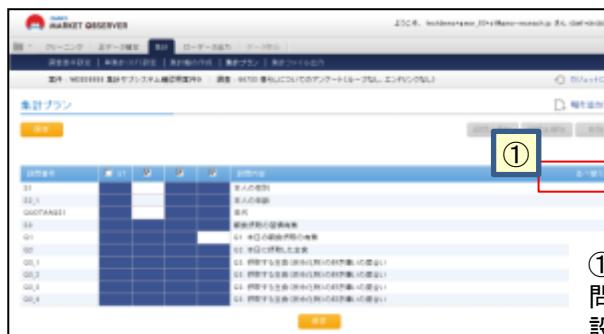
⑤「設問全解除」ボタンをクリックすると、チェックした軸(列)が、すべて集計表とグラフ出力対象外(無色)になります。

⑥「削除」ボタンをクリックすると、⑦軸削除確認
ウインドウが表示されます。⑧「OK」ボタンをクリッ
クするとチェックした軸(列)が、削除されます。

⑨「Cancel」ボタンをクリックすると、軸を削除せずに⑦軸削除確認ウインドウを閉じ、集計プラン画面に戻ります。

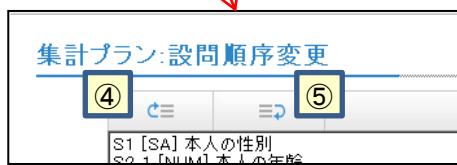


5-8-4. 集計プラン(設問並べ替え)



①「並べ替える」リンクをクリックすると②「集計プラン設問順序変更」画面に遷移します。設問順を変更したい設問を③選択し、④ (上へ移動) ボタンをクリックすると、設問が上に移動します。⑤ (下へ移動) ボタンをクリックすると、設問が下に移動します。

⑥「保存」ボタンをクリックすると、変更を保存し、集計プラン画面に遷移します。⑦「元に戻す」ボタンをクリックすると、⑧「変更破棄確認」ウインドウが表示されます。⑨「OK」ボタンをクリックすると、②「集計プラン設問順序変更」画面に遷移した設問順に戻ります。



5-9.ウェイトバック

回収したサンプルに対し、重みづけ(ウェイトバック)をして集計母集団の構成にあわせて集計する際に設定します。

ウェイトバック設定をするためには、正データ確定が必要です。

設問の①「選択してください」をクリックすると②「設問一覧 ウィンドウ」が表示されます。表示される設問は、SAおよび新設問(※)で作成した設問です。対象となるウェイトバック設問に③チェックをし、④「OK」ボタンをクリックすると、選択した軸を設定した状態で軸の作成画面に遷移します。設定した設問の⑤ボタンに、QIDを右側に設問タイトルが表示されます。⑥加えてウェイトバック設定値入力方法の欄に選択した設問の⑦設定値入力欄が表示されます。複数の設定する場合には、①-④の操作を繰り返します。

⑧「件数出力」ボタンをクリックすると⑨件数の欄に集計対象の数が表示されます。

ウェイトバック設定値の入力方法に応じて、⑩「件数を入力」か「係数を入力」のいずれかを選択します。⑦設定値を入力し、⑩「設定の保存」ボタンをクリックすると設定が保存されます。

集計プランで、ウェイトバック設定の適用要否を設定します。

※新設問の条件設定が、MA形式になっていた場合は、後ろ優先で重複がかかります。

③ SA年代
④ 性別
⑤ F2
⑥ 性別
⑦ 設定値
⑧ 件数出力
⑨ 設定値
⑩ 設定の保存

女性
男性

⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
設定の保存

設定値の入力値は次のとおりです。

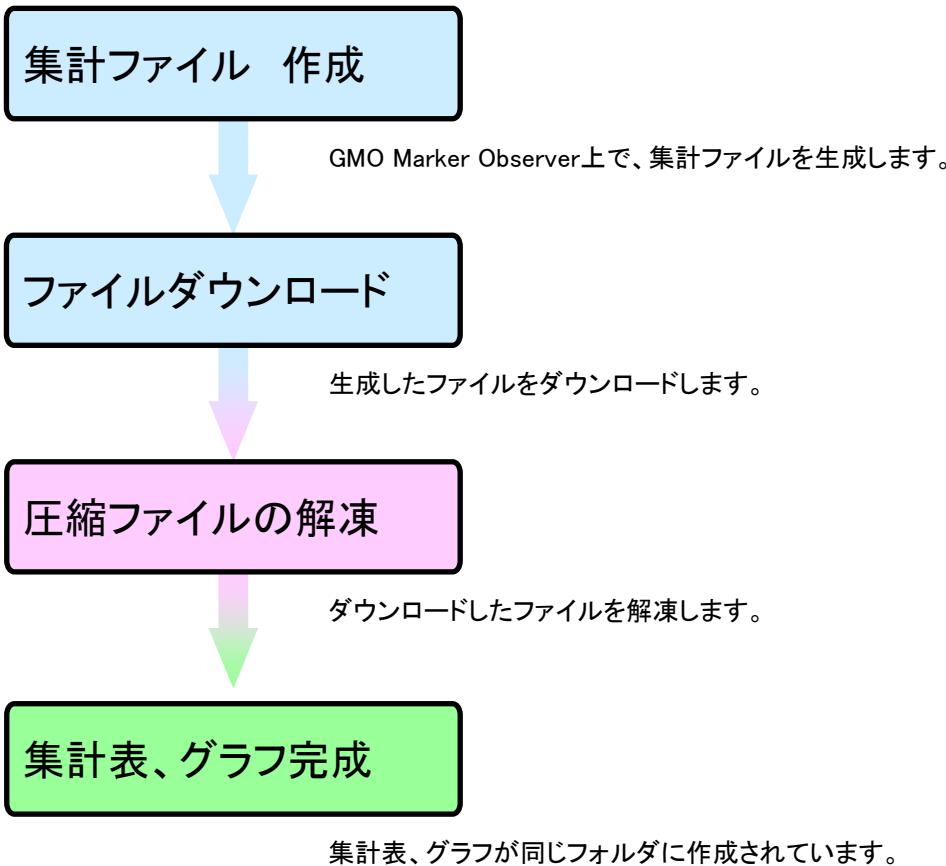
件数を入力: 整数10桁まで

係数を入力: 整数10桁、小数点10桁まで

集計 5.集計

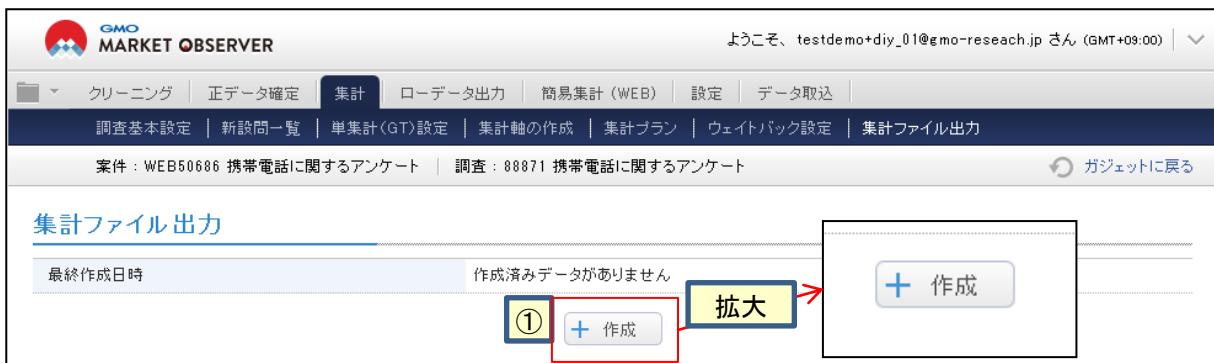
5-10.集計ファイル出力

集計の設定後次の手順でエクセル集計表、グラフを生成します。



集計 5.集計

5-11-1.集計ファイル出力 作成



最終作成日時 作成済みデータがありません

① **+ 作成** ② **拡大**

+ 作成

①「作成」ボタンをクリックすると、②進行状況表示し、集計ファイルを作成します。

集計ファイル作成が完了したら、③表示が変わります。

ダウンロードについては、次ページにて確認をお願いします。

データ、設定など変更した場合には、④「再作成」ボタンをクリックしてください。

変更後の最新データ、設定でファイルを再作成します。

「再作成」ボタンをクリックするまでは、変更後の設定は反映されません。

⑤ダウンロード後、ファイルを解凍いただくと設定したファイルが作成されます。



集計ファイル作成中です。しばらくお待ちください

②

出力処理受付 → データ抽出 → ファイル生成

X キャンセル



③ 集計ファイル作成が完了しました。

最終作成日時 2015-05-19 11:17:35

⑤ **ダウンロード** ④ **再作成**

集計 5.集計

5-11-2.集計表サンプル

N%表:回答者数と集計母数(Base)を分母とした比率を計算した表

A	B	C	D	E	F
1 F1 年代 [SA] あなたの年齢は何歳ですか。					
2		N	%		
3	Base	747	747		
4	15-19歳	84	11.2		
5	20代	100	13.4		
6	30代	100	13.4		
7	40代	100	13.4		
8	50代	100	13.4		
9	60代	100	13.4		
10	70代	100	13.4		
11	80歳以上	63	8.4		
12					

N表:回答者数の表

A	B	C	D	E	F
1 F1 年代 [SA] あなたの年齢は何歳ですか。					
2		N			
3	Base	747			
4	15-19歳	84			
5	20代	100			
6	30代	100			
7	40代	100			
8	50代	100			
9	60代	100			
10	70代	100			
11	80歳以上	63			
12					

%表:集計母数(Base)を分母とした比率を計算した表

A	B	C	D	E	F
1 F1 年代 [SA] あなたの年齢は何歳ですか。					
2		%			
3	Base	747			
4	15-19歳	11.2			
5	20代	13.4			
6	30代	13.4			
7	40代	13.4			
8	50代	13.4			
9	60代	13.4			
10	70代	13.4			
11	80歳以上	8.4			
12					

集計母数(Base)は、調査基本設定で
「回答者数ベース」「全数ベース」のいずれかを設定できます。

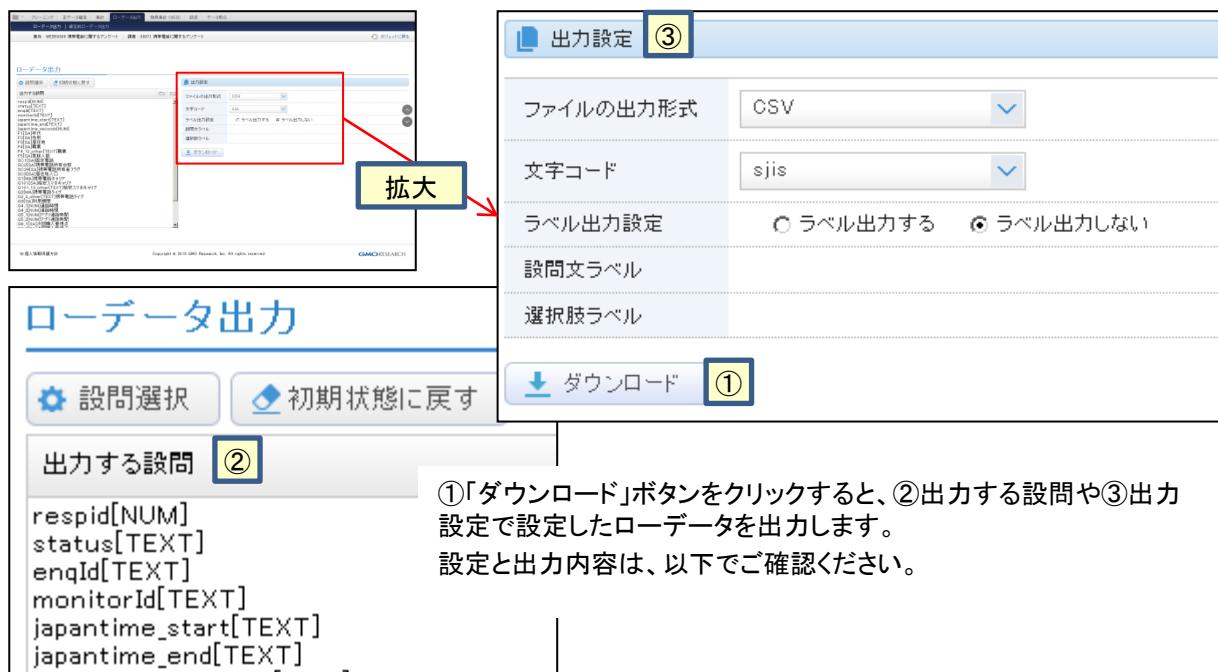
5-11-3.グラフサンプル

調査・集計表設定内の「グラフ設定」に応じ次のようなグラフがOutputされます。



6.ローデータ出力

6-1.ローデータ出力



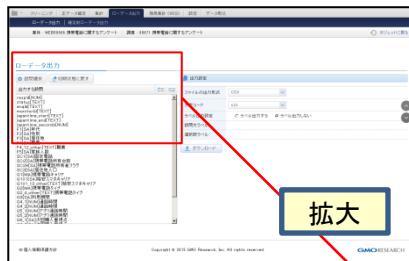
①「ダウンロード」ボタンをクリックすると、②出力する設問や③出力設定で設定したローデータを出力します。
設定と出力内容は、以下でご確認ください。

ラベル出力設定の③「ラベル出力する」を選択すると、④設問文ラベル、選択肢ラベルを出力するかどうかを選択できます。選択した設定でローデータが出力されます。

設定ごとの出力内容は、「6-1-2.ローデータ出力内容」ページで確認をお願いします。

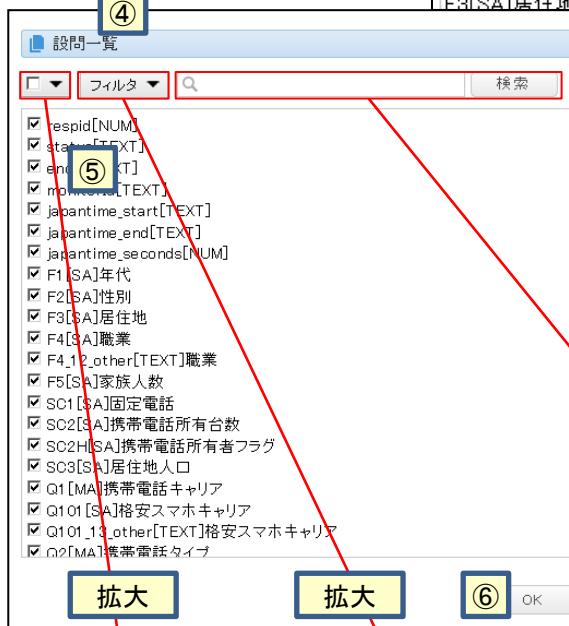
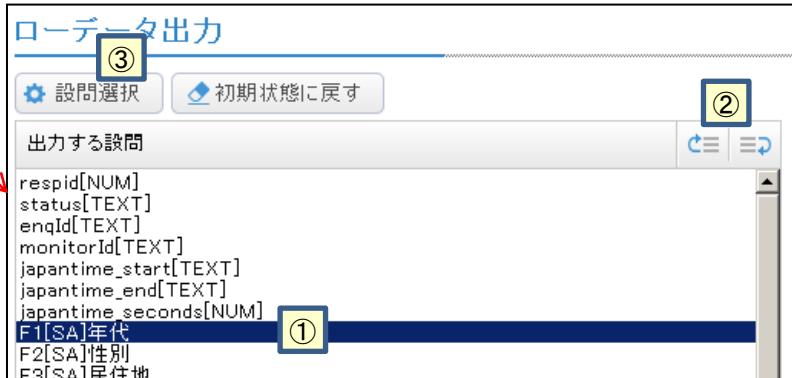


6-1-1.ローデータ出力 出力設問選択



・ダウンロードするデータを選択する場合

ローデータの順番を入れ替えるためには、①入れ替えるデータを選択した後、②「上へ移動」、「下へ移動」ボタンをクリックすると、上下に移動できます。



・ダウンロードするデータを選択する場合

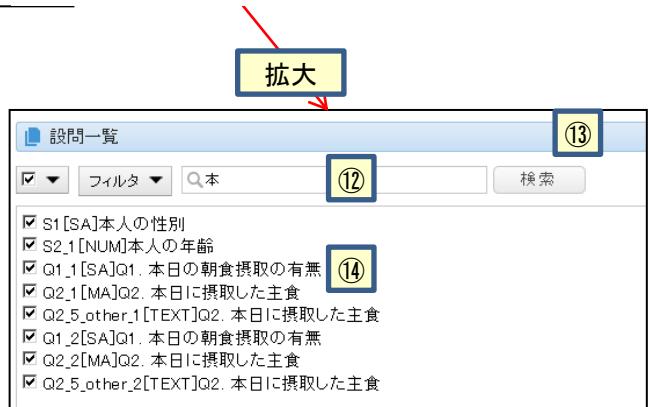
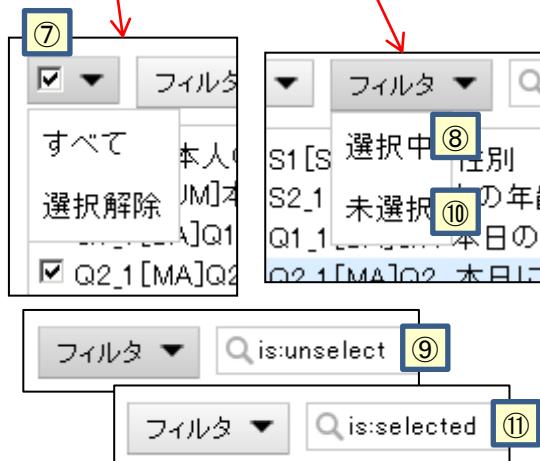
③「設問選択」ボタンをクリックすると、④「設問一覧」ウィンドウが表示されます。選択したQIDのデータがダウンロードされます。初期値は、全て選択されています。⑤出力したい設問の選択を残し、出力しない設問は、選択をはずします。

⑥「OK」ボタンをクリックすると、データ出力画面に遷移した際、選択した設問だけを表示します。

⑦「すべて」を選択すると、すべてを選択し、「選択解除」を選択すると、すべての選択を外します。

フィルタの⑧「選択中」を選択すると検索入力欄に⑨「is:selected」と入力し、選択した設問のみを表示します。⑩「未選択」を選択すると、検索入力欄に⑪「is:unselect」と入力し、選択していない設問のみを表示します。

⑫検索入力欄に文字を入力し、⑬「検索」ボタンをクリックすると、入力した文字の含まれる⑭設問を表示します。



集計 6.ローデータ出力

6-1-2.ローデータ出力内容

<出力形式>

出力形式	説明	各ページでの出力可能形式	
		ローデータ出力	確定前 ローデータ出力
csv	区切りをカンマで出力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
tsv	区切りをタブで出力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
SPSS(SAV)	SPSSでインポートできる形式のデータ	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
MAカンマ	MA箇所がコード式(選択肢番号)でカンマ区切りでまとまっているデータ ("1,3,4,5"=MA箇所で1,3,4,5にON)	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

<設問文ラベル、選択肢ラベルの出力設定と出力サンプル>

 設問文ラベル:ラベル出力しない
選択肢ラベル:ラベル出力しない

	H	I	J
1	F1	F2	F3
2	2	2	13
3	1	1	29
4	3	2	11
5	5	2	7

 設問文ラベル:ラベル出力する
選択肢ラベル:ラベル出力しない

	H	I	J
1	年代	性別	居住地
2	2	2	13
3	1	1	29
4	3	2	11
5	5	2	7

=「ラベル出力設定:ラベル出力しない」と同じです。

 設問文ラベル:ラベル出力する
選択肢ラベル:選択肢ラベルのみ出力する

 設問文ラベル:ラベル出力する
選択肢ラベル:
選択肢番号+選択肢ラベル(別セルにそれぞれ表示)

	H	I	J
1	年代	性別	居住地
2	20代	男性	東京都
3	15-19歳	女性	奈良県
4	30代	男性	埼玉県
5	50代	男性	福島県

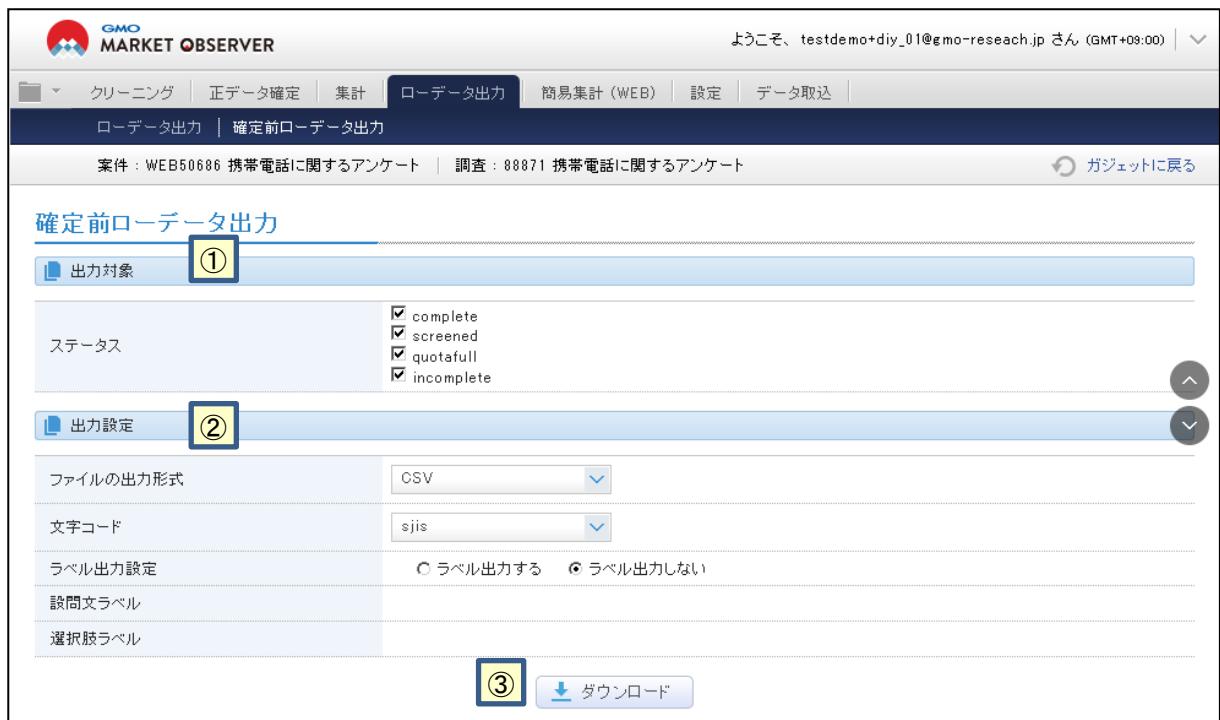
	H	I	J	K
1	F1	年代	F2	性別
2		2 20代		2 男性
3		1 15-19歳		1 女性
4		3 30代		2 男性
5		5 50代		2 男性

 設問文ラベル:ラベル出力する
選択肢ラベル:
選択肢番号+選択肢ラベル(同一セルに表示)

	H	I	J
1	F1:年代	F2:性別	F3:居住地
2	2:20代	2:男性	13:東京都
3	1:15-19歳	1:女性	29:奈良県
4	3:30代	2:男性	11:埼玉県
5	5:50代	2:男性	7:福島県

集計 6.ローデータ出力

6-2.確定前ローデータ出力



ようこそ、testdemo+diy_01@gmo-research.jp さん (GMT+09:00) | [ログアウト](#)

クリーニング | 正データ確定 | 集計 | **ローデータ出力** | 簡易集計 (WEB) | 設定 | データ取込 |

ローデータ出力 | 確定前ローデータ出力

案件 : WEB50606 携帯電話に関するアンケート | 調査 : 88871 携帯電話に関するアンケート | [ガジェットに戻る](#)

確定前ローデータ出力

① 出力対象

ステータス

- complete
- screened
- quotafull
- incomplete

② 出力設定

ファイルの出力形式: CSV

文字コード: sjis

ラベル出力設定: ラベル出力する ラベル出力しない

設問文ラベル

選択肢ラベル

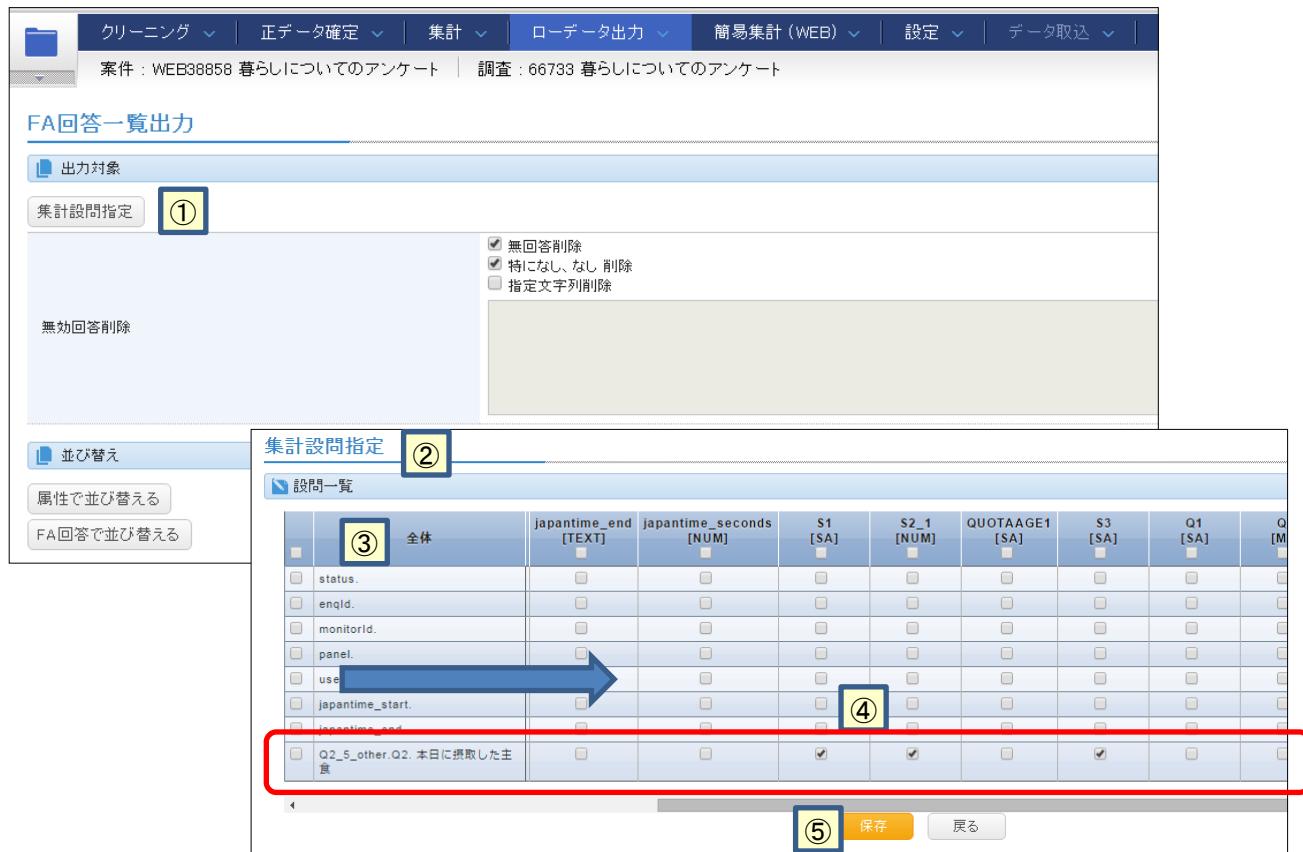
③ [ダウンロード](#)

①出力対象となるステータスを選択します。

②出力設定(ファイルの出力形式、文字コード、ラベル出力設定)を選択し、③「ダウンロード」ボタンをクリックすると、ローデータを出力します。

設定内容詳細は、「6-1-1.ローデータ出力内容」で確認をお願いします。

6-3.FA回答一覧出力



FA回答一覧出力

① 集計設問指定

② 集計設問指定

③ 全体

④ Q2_5_other.Q2. 本日に摂取した主食

⑤ 保存

	全体	japantime_end [TEXT]	japantime_seconds [NUM]	S1 [SA]	S2_1 [NUM]	QUOTAGE1 [SA]	S3 [SA]	Q1 [SA]	Q2 [SA]
status.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
enqid.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
monitorId.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
panel.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
use	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
japantime_start.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
japantime_end	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Q2_5_other.Q2. 本日に摂取した主食	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

FAの回答一覧(+付帯データ)を出力します。

①「集計設問指定」を押すと、②集計設問指定へ推移します。③全体の列にFA設問(データマップのTEXT設問)が全て記載されます。④ここで各FA設問に対して付帯させる設問をチェックし指定します。(FA設問を右にそって追っていくイメージです)

※対象NOやIDも付帯データ扱いとなります。出力が必要な場合は同様にチェックを入れる必要があります。

⑤設定後「保存」を押すとFA回答出力画面へ戻りますので、引き続き設定を行います。

(次ページへ)

6-3.FA回答一覧出力

⑥無効回答削除の設定を行います。

⑧ FA回答で出力しない内容にチェックを入れます。「無回答削除」=FAが無回答のサンプルは出力しません。「特になし、なし削除」=回答に特になし、なしと回答のサンプル(全く同一の回答=無しなどは別扱い)が除外されます。

⑨上記以外で指定文字を除外したい場合は、「指定文字削除」にチェックを入れ、枠内に除外にしたい文字を入力します。

文字を「,(カンマ)」で繋げることで、複数文字の設定をすることができます。

⑩付帯データでFA回答を並び替える場合は「属性で並び替える」、⑪FA回答で並び替える場合は「FA回答で並び替える」を押します。

⑫「属性で並び替える」を押すと並び替え設定画面に推移します。

⑬各付帯データに対して「昇順」「降順」「回答順」のいずれかを設定します。

⑭設定後「保存」を押します。

⑮「FA回答で並び替える」を押した場合も同様に、並び替え設定画面へ推移します。

回答に対して、「昇順」「降順」「回答順」のいずれかを設定し「保存」を押します。

6-3.FA回答一覧出力



出力設定として⑯「ラベル出力」設定を行えます。⑰「ラベル出力する」を選択すると、⑱設問文ラベル、選択肢ラベルを出力するかどうかを選択できます。

※設定ごとの出力内容は、「6-1-2.ロードデータ出力内容」ページで確認をお願いします。
 (基本内容は同様となります)

選択後、⑲「作成」を押すと設定内容でFA一覧が作成されます。⑳「ダウンロード」を押し、出力させます。設定更新後は⑲「作成」を押して更新をかけないと最新のデータは作成されませんのでご注意ください。

7.簡易集計(WEB)

7-1. 簡易集計(WEB) GT(単純集計)



WEB上で、簡単に集計表を確認する際に使用します。

簡易集計を行うためには、正データ確定が必要です。

①「出力する設問」で集計対象の設問を選択し、②「集計実行」ボタンをクリックすると簡易集計結果 / GT(単純集計)が表示されます。

④「簡易集計トップに戻る」リンクをクリックすると⑤簡易集計設定画面に遷移します。

簡易集計(WEB)の仕様は次のとおりです。

- ・設問は最大10設問までです。
 - ・集計対象は、SA、MAの設問のみ(マトリクス含む)です・
 - ・横計での出力です。
 - ・回答者ベース、N%表、設問の最後に合計は表示されます。
 - ・新設問で作成したアイテムは反映されます。
 - ・ベース設定、小計、ウェイトなどの設定は反映されません。



7-2.簡易集計(WEB) クロス集計



WEB上で、簡単に集計表を確認する際に使用します。

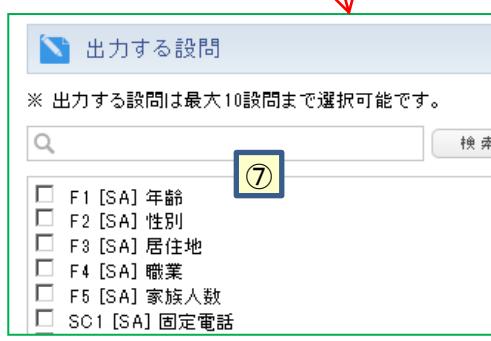
簡易集計を行うためには、正データ確定が必要です。

軸設問の①「選択してください」ボタンをクリックすると、設問一覧ウィンドウが表示されます。軸にする設問を選択し、④「OK」ボタンをクリックすると、選択した設問が⑤設定され、簡易集計 (WEB) に遷移します。

軸は、⑥3軸まで設定できます。

⑦出力する設問を選択し、⑧「集計実行」ボタンをクリックすると、集計を行い、⑨簡易集計結果画面に遷移します。

軸設問を削除する場合には、項目右にある、⑩×をクリックします。



案件: WEB41616【デモ用】携帯電話利用に関するアンケート | 調査: 110134 電話についての

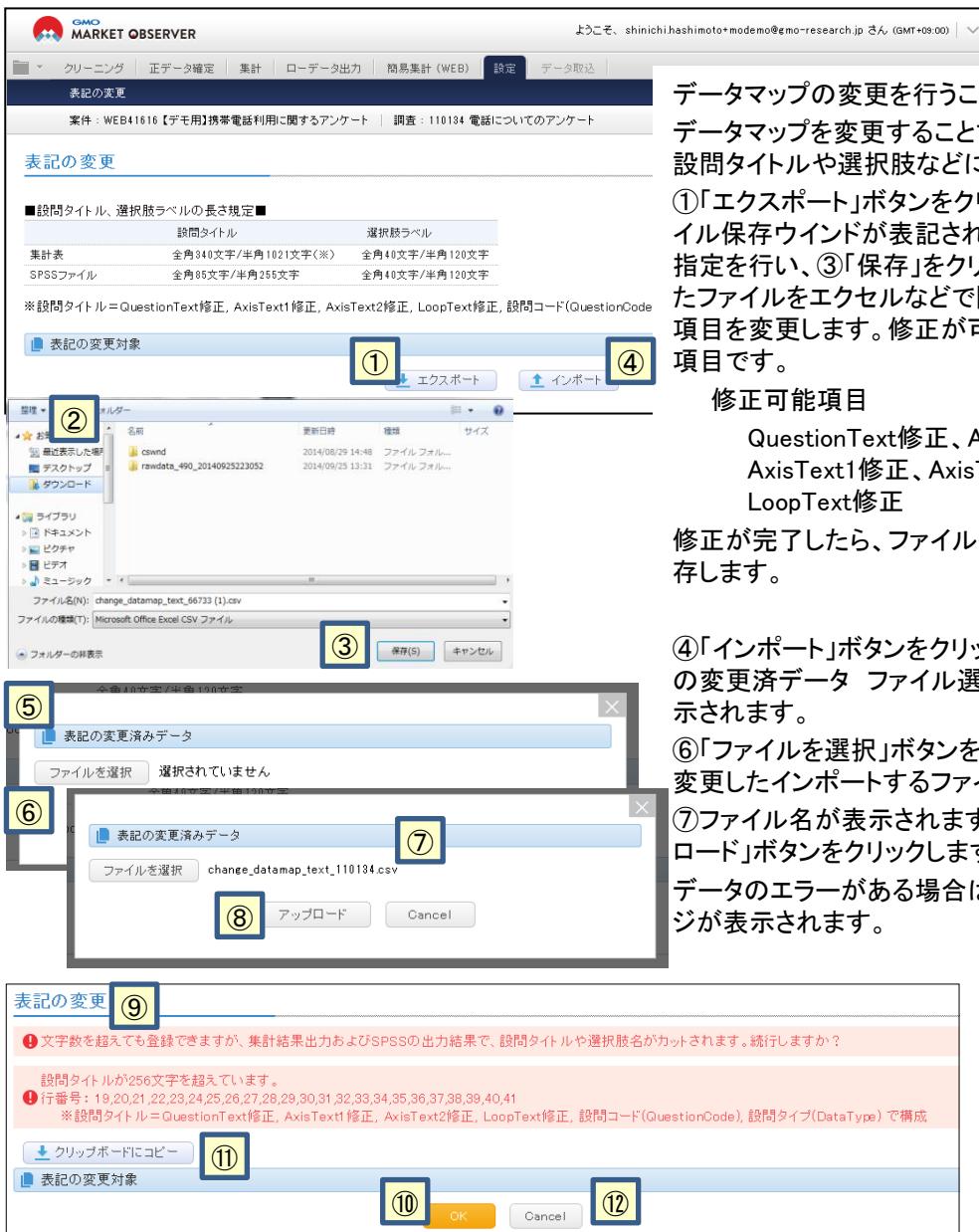
簡易集計結果

F3 居住地 [SA]					
		Base	北海道	青森県	岩手県
Total	N	800	38	10	5
	%	800	4.8	1.2	0.6
女性	N	400	20	5	1
	%	400	5.0	1.2	0.2
男性	N	400	18	5	4
	%	400	4.5	1.2	1.0

F4 職業 [SA]					
		Base	学生	主婦／主夫	会社員(契約・派遣社員含む)
Total	N	800	82	169	208
	%	800	10.2	21.1	26.0

8.設定

8-1.表記の変更



データマップの変更を行うことができます。
データマップを変更することで、集計出力時の設問タイトルや選択肢などにも反映されます。

①「エクスポート」ボタンをクリックすると、②ファイル保存ウインドウが表記されます。保存場所の指定を行い、③「保存」をクリックします。保存したファイルをエクセルなどで開き、修正したい項目を変更します。修正が可能な項目は次の5項目です。

修正可能項目

- QuestionText修正、AnswerText修正、
- AxisText1修正、AxisText2修正、
- LoopText修正

修正が完了したら、ファイルを上書き保存で保存します。

④「インポート」ボタンをクリックすると、⑤表記の変更済データ ファイル選択ウインドウが表示されます。

⑥「ファイルを選択」ボタンをクリックし、内容を変更したインポートするファイルを選択します。

⑦ファイル名が表示されますので、⑧「アップロード」ボタンをクリックします。

データのエラーがある場合は、エラーメッセージが表示されます。

⑨確認画面が表示されます。

⑩「OK」ボタンをクリックします。

⑪「クリップボードにコピー」で、エラーメッセージ内容が、クリップボードにコピーされます。

⑫「Cancel」ボタンをクリックすると、アップロードせずに、表記変更画面に遷移します。

QuestionText, AxisText1, AxisText2, LoopText, 設問コード(QuestionCode), 設問タイプ(DataType)の文字数合計が、256文字を超えており、集計結果出力およびSPSSの出力結果で、設問タイトルや選択肢名がカットされます。続行しますか？

設問タイトルが256文字を超えています。
①行番号: 19,20,21,22,23,24,25,26,27,28,29,30,31,32,33,34,35,36,37,38,39,40,41
※設問タイトル=QuestionText修正、AxisText1修正、AxisText2修正、LoopText修正、設問コード(QuestionCode)、設問タイプ(DataType)で構成

ローデータをSPSS形式(SAV)でダウンロードしない場合は、⑩「OK」ボタンをクリックします。
ローデータをSPSS形式(SAV)でダウンロードする場合でも、よければ、⑩「OK」ボタンをクリックします。⑪「クリップボードにコピー」で、エラーメッセージ内容が、クリップボードにコピーされます。

アップロードデータを修正する場合には、⑫「Cancel」ボタンをクリックすると、アップロードせずに、表記変更画面に遷移します。

集計 8.設定

8-2.エクスポートデータ説明

列名	説明	備考
設問番号	設問番号	
選択肢番号	選択肢番号	
QuestionCode	設問番号	
CSVColumnName	ローデータの列名	項目情報ですので、変更しないでください。変更した場合は、データをインポートできません。
DataType	設問タイプ	
QuestionText修正	設問タイトル/設問文	先頭のデータを変更することで、関連したQuestionTextが修正されます。
AnswerText修正	選択肢ラベル	
AxisText1修正	マトリクス項目、FAラベル(左)	先頭のデータを変更することで、関連したAxisText1が修正されます。
AxisText2修正	FAラベル(右)	先頭のデータを変更することで、関連したAxisText2が修正されます。
LoopText修正	ループ項目	先頭のデータを変更することで、関連したLoopTextが修正されます。

＜データ変更時の注意点＞

※以下を実施するとファイル読み込み時にエラーとなりますのでご注意ください。

- ・1行目の内容を変更
- ・列の入れ替え、追加、削除
- ・項目情報の変更
 - ・データを変更したあと、名前をつけて保存
 - ・文字数に制限があります。

	設問タイトル	選択肢ラベル
集計表	全角340文字/半角1021文字	全角40文字/半角120文字
SPSSファイル	全角85文字/半角255文字	全角40文字/半角120文字

設問タイトルの制限は、QuestionText修正、AxisText1修正、AxisText2修正、LoopText修正、設問コード(QuestionCode)、設問タイプ(DataType)のそれぞれの文字数合計値で行います。

選択肢ラベルの制限は、AnswerText修正の文字数で行います。

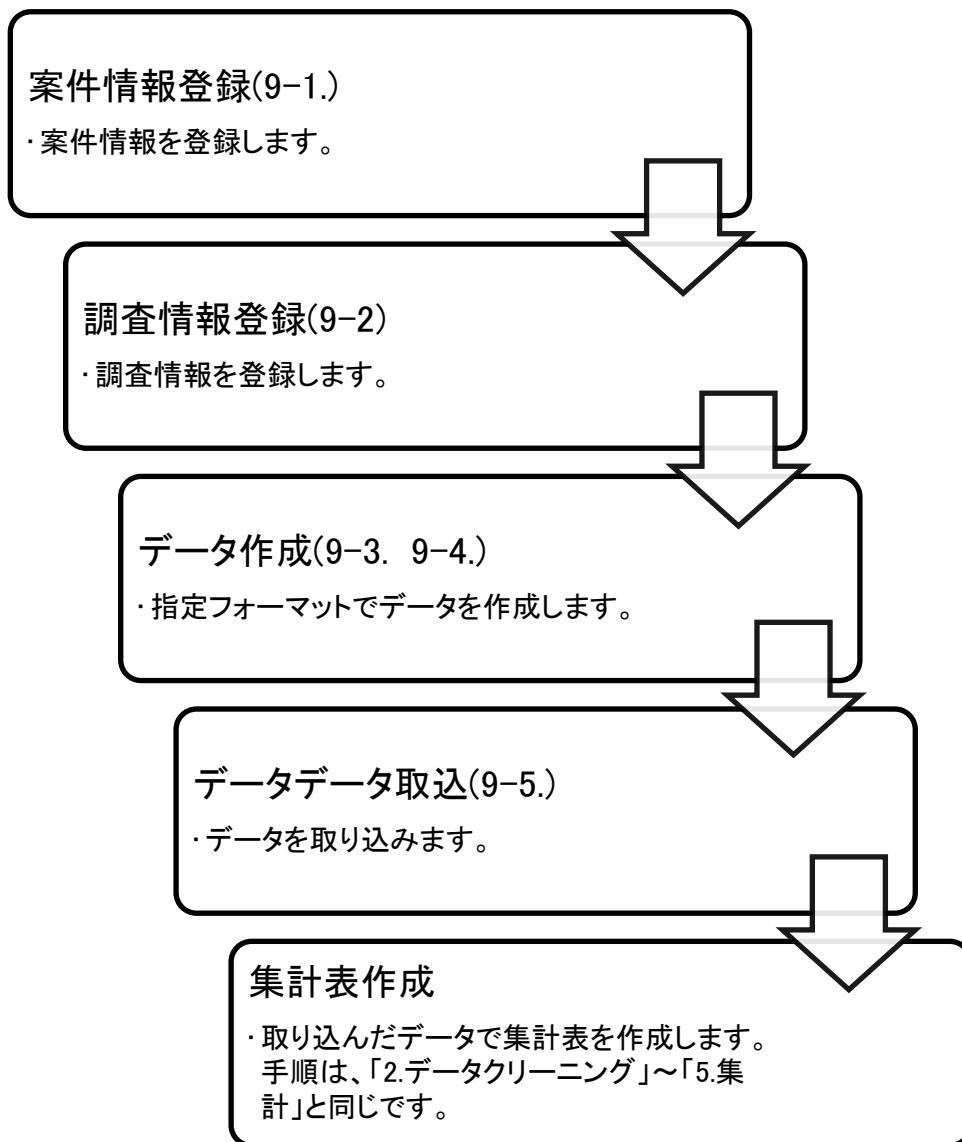
エクセルで開いた状態

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1. 設問番号	基板枚数	QuestionCode	CSVColumnName	DataType	QuestionText修正	AnswerText修正	AxisText1修正	AxisText2修正	LoopText修正
2. 44266	193033	S1	S1	SA	本人の性別	女性			
3. 44266	193034	S1	S1	SA	本人の年齢				
4. 44267	19			NUM	年齢				
5. 44268	19			E1	年代				
6. 44268	19			E1	年代				
7. 44268	19			E1	年代				
8. 44269	193039	S3	S3	SA	朝食摂取の習慣有無	はい、とります			
9. 44269	193040	S3	S3	SA	朝食摂取の習慣有無	いいえ、とません			
10. 44270	193041	Q1	Q1	SA	J1. 本日の朝食摂取の有無	はい、とりました			
11. 44270	193042	Q1	Q1	SA	J1. 本日の朝食摂取の有無	いいえ、とませんでした			
12. 44271	193043	Q2	Q2_1	MA	J2. 本日に摂取した主食	ごはん(白米、玄米、おこり、おかゆなど)			
13. 44271	193044	Q2	Q2_2	MA	J2. 本日に摂取した主食	パン(トースト、惣菜パンなど)			
14. 44271	193045	Q2	Q2_3	MA	J2. 本日に摂取した主食	シリアル(コンブレイクなど)			
15. 44271	193046	Q2	Q2_4	MA	J2. 本日に摂取した主食	麺類(うどん、そば、ラーメンなど)			
16. 44271	193047	Q2	Q2_5	MA	J2. 本日に摂取した主食	その他主食となるもの(炭水化物)			
17. 44271	193048	Q2	Q2_6	MA	J2. 本日に摂取した主食	主食はどうう、おかずのみを食べた			
18. 44272	193049	Q2_5_other	Q2_5_other	TEXT	J2. 本日に摂取した主食	その他主食となるもの(炭水化物)			
19. 44273	193050	Q3_1	Q3_1	SA	J3. 摂取する主食(炭水化物)の好き嫌いの度合い	好き	ごはん		
20. 44273	193051	Q3_1	Q3_1	SA	J3. 摂取する主食(炭水化物)の好き嫌いの度合い	どちらかといふと好き	ごはん		
21. 44273	193052	Q3_1	Q3_1	SA	J3. 摂取する主食(炭水化物)の好き嫌いの度合い	どちらでもない	ごはん		
22. 44273	193053	Q3_1	Q3_1	SA	J3. 摂取する主食(炭水化物)の好き嫌いの度合い	あまり好きではない	ごはん		
23. 44273	193054	Q3_1	Q3_1	SA	J3. 摂取する主食(炭水化物)の好き嫌いの度合い	嫌い	ごはん		
24. 44274	193055	Q3_2	Q3_2	SA	J3. 摂取する主食(炭水化物)の好き嫌いの度合い	好き	パン		
25. 44274	193056	Q3_2	Q3_2	SA	J3. 摂取する主食(炭水化物)の好き嫌いの度合い	どちらかといふと好き	パン		
26. 44274	193057	Q3_2	Q3_2	SA	J3. 摂取する主食(炭水化物)の好き嫌いの度合い	どちらでもない	パン		
27. 44274	193058	Q3_2	Q3_2	SA	J3. 摂取する主食(炭水化物)の好き嫌いの度合い	あまり好きではない	パン		
28. 44274	193059	Q3_2	Q3_2	SA	J3. 摂取する主食(炭水化物)の好き嫌いの度合い	嫌い	パン		



9.外部データ集計

MarketObserverで作成していないアンケートでも、データを取り込むことで集計が可能です。
手順は次のとおりです。





9-1.案件情報登録

①

②

③

④

メニュー①新規案件登録もしくは、②「新規案件登録」ボタンをクリックすると③案件情報編集画面が表示されます。④案件情報を入力して、⑤「保存」ボタンをクリックすると⑥案件情報参照画面に遷移します。新規で案件が作成をしていますので、⑦調査情報は空欄です。この後で、調査情報を追加してきます。

⑥

⑦

9-2.調査情報登録

①「調査追加」ボタンをクリックすると、②調査情報編集画面に遷移します。

③調査名(アンケートタイトル)、調査対象国、サービス種別、調査種別を登録します。

*がついている項目は、必須項目です。
外部データ集計を行う場合には、回収可否の登録は不要です。

サービス種別は、④「フルサービス」、調査種別は、⑤「外部データ集計」を選択します。
必須項目を全て設定すると、⑥「保存」ボタンが表示されます。

⑥「保存」ボタンをクリックすると、データを保存し、⑦「案件情報参照」画面に遷移します。
1つの集計対象データに対し、1つの調査情報作成が必要です。①～⑥の操作をすることで1案件内に複数の調査情報を作成可能です。調査情報は、左側に縦に並び、表示されている調査情報は、黄色で表示します。

9-3.データマップ

指定のフォーマットをcsv形式(カンマ区切り)で作成します。

データマップのヘッダー情報は①15フィールドが必要です。特に順番の指定はありません。

必須項目はすべての行の記載が必要です。空白がある場合には、データが取りこめません。

ヘッダー情報15フィールドは、MarketObserver アンケートで作成したアンケートで作成されるデータマップ形式と同じです。弊社フルサービスで納品したデータマップもそのまま使用可能です。

①

3DGrid QID	QID	CSV Column Name	Data Type	MAT	Question Text	Code	Answer Text	Axis Text 1	Axis Text 2	Loop ID	Loop Text	Weight	Question Code	Answer Code
3DGrid QID questionid	QID questionid	CSV Column Name questionid	Data Type TEXT	MAT	Question Text 本人の性別	Code 1	Answer Text 1 男性	Axis Text 1	Axis Text 2	Loop ID	Loop Text	Weight	Question Code questionid1	Answer Code 1
51	51	51	SA		本人の性別	2	2 女性						51	2
52	52	S2 1	NUM		本人の年齢								S2 1	

フィールド名	説明	必須	集計結果と同期	データ形式	補足
3DGrid QID	アイテム1	-	-	英数字	
QID	アイテム2	-	-	英数字	
CSV Column Name	アイテム3	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	英数字	ローデータのヘッダー名(アイテム名)と同期するフィールドです。 MA箇所は、アイテムの後ろに「_1」~連番をつけて、アイテム名がかぶらないようにする必要があります。
Data Type	データのタイプ	<input type="radio"/>	-	英数字	設問の形式を入力します。 シングル設問 : SA マルチ設問 : MA 実数設問 : NUM 自由記述設問 : TEXT (TEXT自身の集計はできないため、集計のためには、TEXT形式の設問を入れる必要はありません。また、入れても集計に影響はありません。)
MAT	マトリクス設問設定	-	-	-	
Question Text	設問文	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	指定なし	設問文を入力する項目となります。
Code	設問コード番号1	-	-	数値のみ	選択肢の番号を入力します。 選択数分の入力が必要です。 MAのCodeは、ローデータが0、1形式のため、選択肢の行は「1」を入力します。 NUM、TEXT箇所については入力不要です。
Answer Text	設問項目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	指定なし	選択肢内容を入力する項目です。 サブ項目などを使用する場合は、Axis Text 1、Axis Text 2を使用ください
Axis Text 1	サブ項目1	-	<input type="radio"/>	指定なし	
Axis Text 2	サブ項目2	-	<input type="radio"/>	指定なし	
Loop ID	繰り返し設問設定1	-	-	-	
Loop Text	繰り返し設問設定2	-	-	-	
Weight	ウェイト設定	-	-	-	
Question Code	アイテム4	<input type="radio"/>	-	指定なし	MAなどCSV Column Nameのアイテム名をまとめたためのフィールドです。 CSV Column NameのMAで使用していたアイテムにおいて、連番をはずした形で作成します。
Answer Code	設問コード番号2	<input type="radio"/>	-	数値のみ	基本的に項目に対し、連番を振るフィールドです。 データのタイプがMAの時にCodeにおいては項目分「1」と振りますが、Answer Codeでは連番で振ります。

9-3-1.データマップ: MA設問のデータ作成

B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
QID	CSV Column Name	Data Type	MAT	Question Text	Code	Answer Text	Axis Text 1	Axis Text 2	Loop ID	Loop Text	Weight	Question Code	Answer Code
monitorId	monitorId	TEXT										monitorId	
S1	S1	SA		本人の性別		1 男性						S1	1
S1	S1	SA		本人の性別		2 女性						S1	2
S2	S2_1	NUM		本人の年齢			歳					S2_1	
QUOTAAGE1	QUOTAAGE1	SA		年代		1 20歳代						QUOTAAGE1	1
QUOTAAGE1	QUOTAAGE1	SA		年代		2 30歳代						QUOTAAGE1	2
QUOTAAGE1	QUOTAAGE1	SA		年代		3 40歳代						QUOTAAGE1	3
S3	S3	SA		朝食摂取の習慣有無		1 はい、どうします						S3	1
S3	S3	SA		朝食摂取の習慣有無		2 いいえ、どうません						S3	2
Q1	Q1	SA		Q1. 本日の朝食摂取の有無		1 はい、どうました						Q1	1
Q1	Q1	SA		Q1. 本日の朝食摂取の有無		2 いいえ、どうませんでした						Q1	2
Q2	Q2_1	MA		Q2. 本日に摂取した主食		1 はん(白米、玄米、おにぎり、おかゆなど)						Q2	1
Q2	Q2_2	MA		Q2. 本日に摂取した主食		1 パン(トースト、葱葉など)						Q2	2
Q2	Q2_3	MA		Q2. 本日に摂取した主食		1 シリアル(コーンフレイクなど)						Q2	3
Q2	Q2_4	MA		Q2. 本日に摂取した主食		1 麵類(うどん、そば、ラーメンなど)						Q2	4
Q2	Q2_5	MA		Q2. 本日に摂取した主食		1 その他主食となるもの(炭水化物)						Q2	5
Q2	Q2_6	MA		Q2. 本日に摂取した主食		1 主食はとらず、おかずのみを食べた						Q2	6
Q2_5	Q2_5_other	TEXT		Q2. 本日に摂取した主食		その他の主食となるもの(炭水化物)						Q2_5_other	

①MAの「CSV Column Name」は、アイテムの後ろに「_1」～連番をつけて、アイテム名がかぶらないようにする必要があります。

②MAの「Code」は、ローデータが0、1形式のため、選択肢の行は「1」を入力します。

③ MAの「 Question Code 」は、CSV Column NameのMAで使用していたアイテムから、連番をはずした形で作成します。

④ MAの「 Answer Code 」は、連番で振ります。①と合わせると理解しやすくなります。

集計 9.外部データ集計

9-4.ロードデータ

指定のフォーマットをcsv形式(カンマ区切り)で作成します。

設問形式により、次の形式で作成します。

シングル設問(SA):選択項目の回答数値(整数)

マルチ設問(MA):回答結果を「0」「1」で入力(0=回答なし、1=回答あり)

数値設問(NUM):回答された数値が入力(実数)

自由記述設問(TEXT):回答されたテキスト値

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R
monitorId	status	S1	S2	1	QUOTAAGES3	Q1	Q2.1	Q2.2	Q2.3	Q2.4	Q2.5	Q2.6	Q2.5 other	Q3.1	Q3.2	Q3.3	Q3.4
101636128	complete	1	24	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	4	1
101803640	complete	1	24	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	1	1	3	1
101875004	complete	1	23	1	1	1	0	1	1	0	0	0	0	2	1	2	1
101878941	complete	1	24	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	3	4	2
101902605	complete	1	23	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	3	3	3	3
101913489	complete	1	22	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	2	3	3	2

①1行目はヘッダー情報で、データマップのCSV Column Nameと同じ並びで入力します。

②MAは「0」「1」データで入力します。

0=回答なし、1=回答あり 無回答や非該当者などはブランク(空白)で入力します。

<必須項目について>

ロードデータフィールドには、次の2項目が必須です。先頭以外での設定でも可能です。

③連番やダブリのないユニーク番号(正の整数)で構成されるユニークIDのフィールド。

フィールド名を「monitorId」以外を設定した場合には、データ取り込み時に、フィールド名の入力が必須です。

④集計のデータ種別確定のためstatusのフィールド。

フィールド名は、「status」と付けてください。

入力値は、「complete」「screened」「quotafull」のいずれかで入力します。

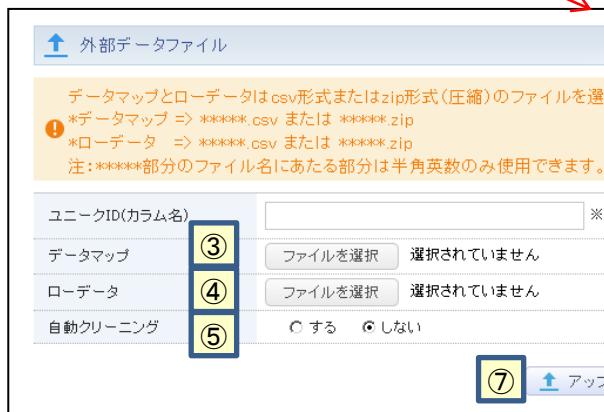
GMO_Marker_Observeで作成したんアンケートでは、次の意味で作成しています。

complete : (本調査)回答を完了しているデータ

screened : スクリーナー(事前調査)のみの回答者データ

quotafull : クオーター上限に達したスクリーナー(事前調査)回答者データ

9-5.データ取込



集計データ変更したい場合には、ローデータのみをアップロードします。集計設定は保持しますが、⑧データ更新確認ウィドウに記載している確定済みデータ、クリーニング設定、ぴったりカット(割付)設定、ローデータ出力設定はクリアされます。データマップを再度アップロードすると、集計システム内で設定した内容は全てクリアされますので、ご注意ください。

①「集計TOPへ」ボタンをクリックすると、②「データのアップロード」画面に遷移します。

集計対象のデータマップ、ローデータを③「データマップ」④「ローデータ」より選択します。

⑤「自動クリーニング」を行う場合には、「する」をチェックします。

⑥ユニークIDのフィールド名が、「monitorId」以外の場合には、ユニークIDのフィールド名の入力をします。

⑦「アップロード」ボタンをクリックするとデータをアップロードします。

アップロードファイル仕様

ファイル名:任意

形式(拡張子):

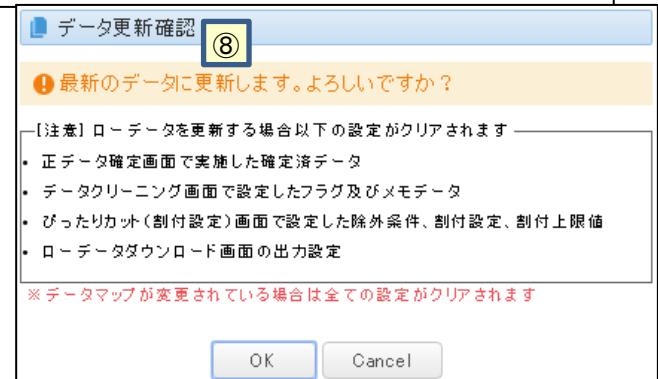
csv(カンマ区切り)

またはcsv(カンマ区切り)を圧縮したzip形式

容量:20MByte以下

集計データ変更したい場合には、ローデータのみをアップロードします。集計設定は保持しますが、⑧データ更新確認ウィドウに記載している確定済みデータ、クリーニング設定、ぴったりカット(割付)設定、ローデータ出力設定はクリアされます。

データマップを再度アップロードすると、集計システム内で設定した内容は全てクリアされますので、ご注意ください。



集計

改訂履歴

Version	日付	内容
1.0	2014/5/23	初版
1.01	2014/7/15	データクリーニング機能追加など
1.1	2014/8/24	GMO Market Observerバージョンアップにより、Versionのみ変更
1.2	2014/9/1	クロス集計機能、外部データ集計取込機能追加など
1.21	2014/9/16	機械クリーニング機能追加など
1.3	2014/10/28	GMO Market Observerバージョンアップにより、Versionのみ変更
1.4	2014/12/2	新設問作成、ベース設定、確定前ロードデータ出力など追加
1.41	/3/3	ブラウザ上での簡易集計機能、小計設定(SA, MA)機能、ウェイト値設定機能など追加
1.42	/4/7	クリーニング参考ビット：“ma_all0”追加、ロジック変更、ビット対象のQIDをデータに表示など
1.43	/4/28	ウェイトバック追加
1.44	/5/19	グラフ作成、検定出力機能追加
1.45	/6/30	ローデータ形式拡張(ラベル形式)、新設問自動生成、単集計画面(GT)での設定一括削除機能追加など
1.5	/9/8	調査・集計表設定、集計軸のグループ化、マトリクス表・サマリー表の作成、FA一覧の出力、マーキング表出力などの追加、マクロ生成から直接出力に変更
1.6	2020/07/30	検定機能の提供停止により、掲載を削除
1.7	2021/4/21	検定機能についての表示修正
1.8	2024/1/23	新設問作成(設問タイプ)の説明と注意点を追加
1.9	2024/5/1	社名変更

集計

お問い合わせ

ご質問、ご不明点等あれば営業担当までお気軽にお申し付けください。



03-5459-5565



info@gmo-research.ai

(部門直通)

ホームページはこちら

<https://gmo-research.ai>

**GMOリサーチ&AI株式会社
〒150-8512
東京都渋谷区桜丘町26番1号 セレリアンタワー**